

福島県のごみをどう減らすか～現状と課題～

環境省主催3R推進地方セミナー 特別講演(2025年1月31日)

出典:『福大の顔2024』



沼田 大輔

NUMATA Daisuke

経済学コース
教授

【専門分野】
環境経済学



活動の概要

主な関心事は、廃棄物・ごみの3R(減量・再利用・リサイクル)を促す社会の仕組みです。身近なごみ問題について、福島県を主なフィールドに、多角的に、多方面から考えています。

具体的な活動・今後の抱負

ゼミ生とリフィルふくしまという団体を立ち上げ、その運営・研究を通じて、一般の多様な皆さんとともに、マイボトル・マイ容器を使いやすい福島を目指しています。湯川村をフィールドに、ゼミ生・村民の皆さんとともに、ごみ減量の方策を考えています。複数の学類の皆さんなどとともに、福島県における放射性物質を含む廃棄物・土の中間貯蔵・最終処分について、フィールドワークなどを行い、理解を深めています。また、福島大学経済経営学類の海外インターンシップ、多文化理解の機会づくりにも関わっています。



マイクロプラスチックストーリー福島上映会(2023年6月)で、リフィルふくしまのPRブースを、ゼミ生とともに設置

《講師プロフィール》

兵庫県生まれ。専門は環境経済学。主な関心は、廃棄物・ごみの3Rを促す社会の仕組み。2007年3月に神戸大学大学院経済学研究科博士課程後期課程卒業、博士(経済学)。2007年4月より福島大学人文社会学群経済経営学類准教授、2023年4月より同教授。現在、福島県環境審議会委員、福島県郡山市廃棄物減量等推進審議会委員、福島県会津若松市廃棄物処理運営審議会委員などを務める。環境経済・政策学会理事、環境科学会表彰委員会幹事、廃棄物資源循環学会会員。
ホームページは、<https://www.daisukenumata.com/>



出典：第45回 全国都市清掃研究・事例発表会 (2024年1月24日)
特別講演, 福島市で

『家庭ごみに関するアンケート』報告会を開催しました

12月6日(金)、9月に実施した「家庭ごみに関するアンケート」についての結果報告会を開催し、各地区の区長や廃棄物減量推進員など14名の方にご参加いただきました。

報告会では、福島大学（経済経営学類沼田ゼミ）の学生5名からのアンケート集計結果報告の後、3つのグループに分かれて意見交換を行い、結果報告を聞いた感想や、ごみ減量のために「自らできること」「村にやってほしい事業」についてアイデアをいただきました。

今後は、2月19日(水)に開催予定の会津DX日新館事業の成果報告会に向け、ゼミ内でさらに分析を進めていただき、来年度以降の村事業への反映を目指します。

ご参加いただいた皆様、貴重なご意見ありがとうございました。



アンケート結果報告の様子



発表した沼田ゼミの皆さん



意見交換会の様子

会津DX日新館事業とは？

地元大学の力をお借りし、自治体における課題の研究・解決を図る、福島県会津地方振興局主催の事業です。

◎お問い合わせ先 住民課 ほけん係 ☎0241-27-8830

出典：
広報ゆがわ
2025年1月1日
発行



ひとつ、ひとつ、実現する カーボンニュートラル

一人一人が
できることから
始めよう！

県では、2050年までのカーボンニュートラルの実現に向けて「福島県二〇五〇年カーボンニュートラルの実現に向けた気候変動対策の推進に関する条例」を令和6年10月に新たに制定しました。

未来の子どもたちに、安心して暮らすことのできる環境を継承するため、オール福島で気候変動対策に取り組みましょう！

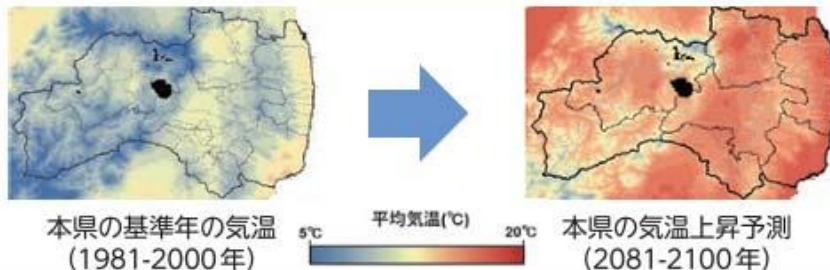
「カーボンニュートラル」とは？

二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることです。

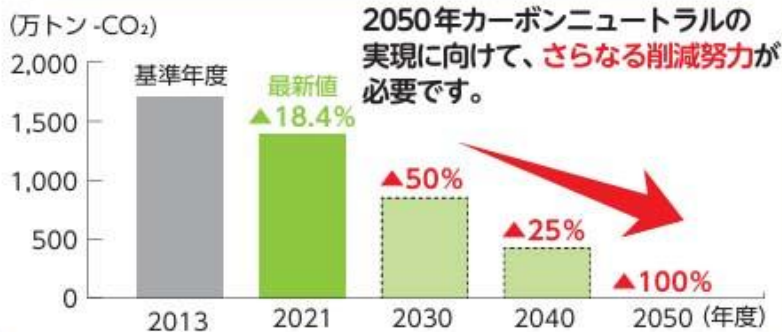
将来の福島県の気温予測

福島県内の平均気温は、温室効果ガスの削減努力がなされなければ、21世紀末ごろには、**約4.4℃上昇**する（基準：1981-2000年）と予測されています。

出典：福島大学「福島県の気候変動と影響の予測」（令和5年3月）



福島県の温室効果ガス排出量の削減目標



福島大学の学生の皆さんと一緒に考えました！



詳細はこちら

若者世代が思い描く「カーボンニュートラルが実現した未来」

2050年は、こんな未来！



出典：ゆめだより
2025年2月号, pp.1-2



【啓発資材のイメージと関係性】 ※いずれも専門家がサポート

①将来像イラスト <未来(2050年)>

➢ 漫才コンビ・母心の関あつし氏がイラスト担当



②SNS用動画 <現在>

- CN実現のための考え方や今できる取組を紹介
- 約1分のショート動画:計9本(緩和6+適応3)



【②→①】
2050年CN実現
のためにどうする？



③3D動画 <現在→未来(2050年)>

- 立体的な映像で街並みの変化を表現
- 適応3分野(農林水産、自然災害、健康)



【③→①】
2050年CN実現で
何がどう変わる？



福島県公式

福島県環境アプリ



ポイントを貯めて
景品に
応募できる!



地域のごみ収集
カレンダーが
ひと目でわかる!



エコアクションで
地球にやさしい
取組にチャレンジ!

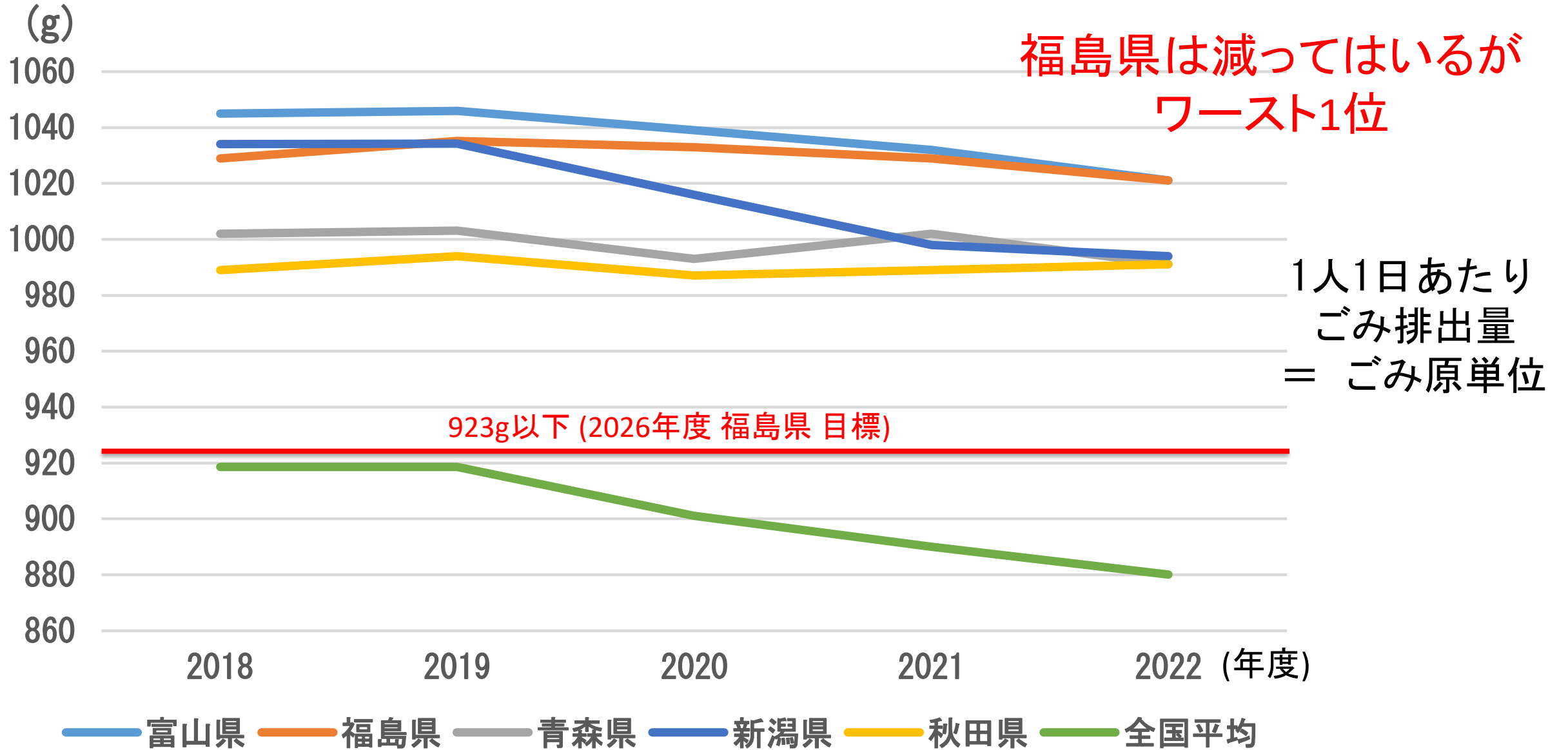


出典:キビタンGO!「環境アプリでエコ活動推進」
2021年4月28日 福島県政広報テレビ

← 出典: 福島県庁ウェブサイト
「福島県環境アプリへようこそ」

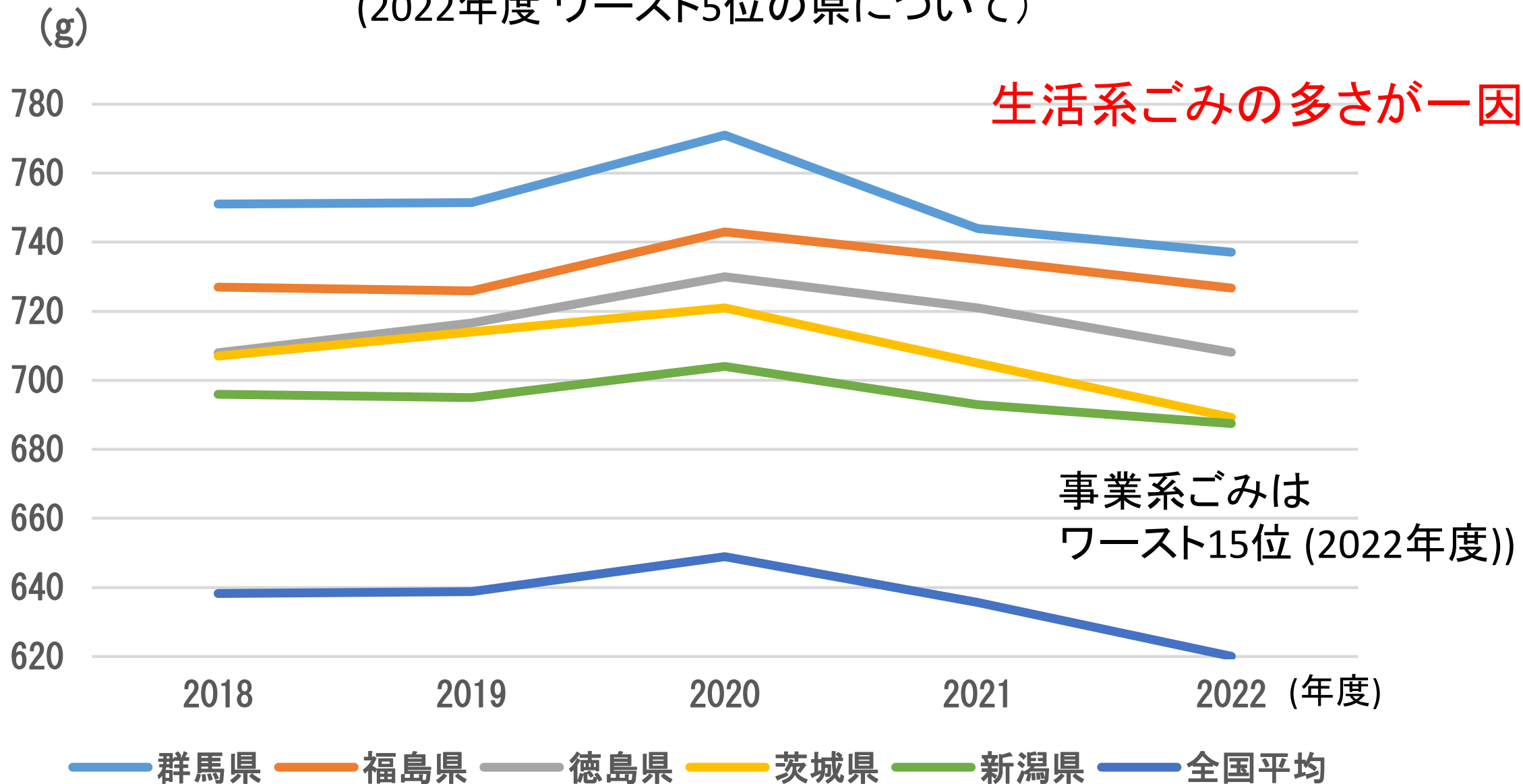


都道府県別 ごみ原単位 ワースト5位 (2022年度のワースト5位の県について)



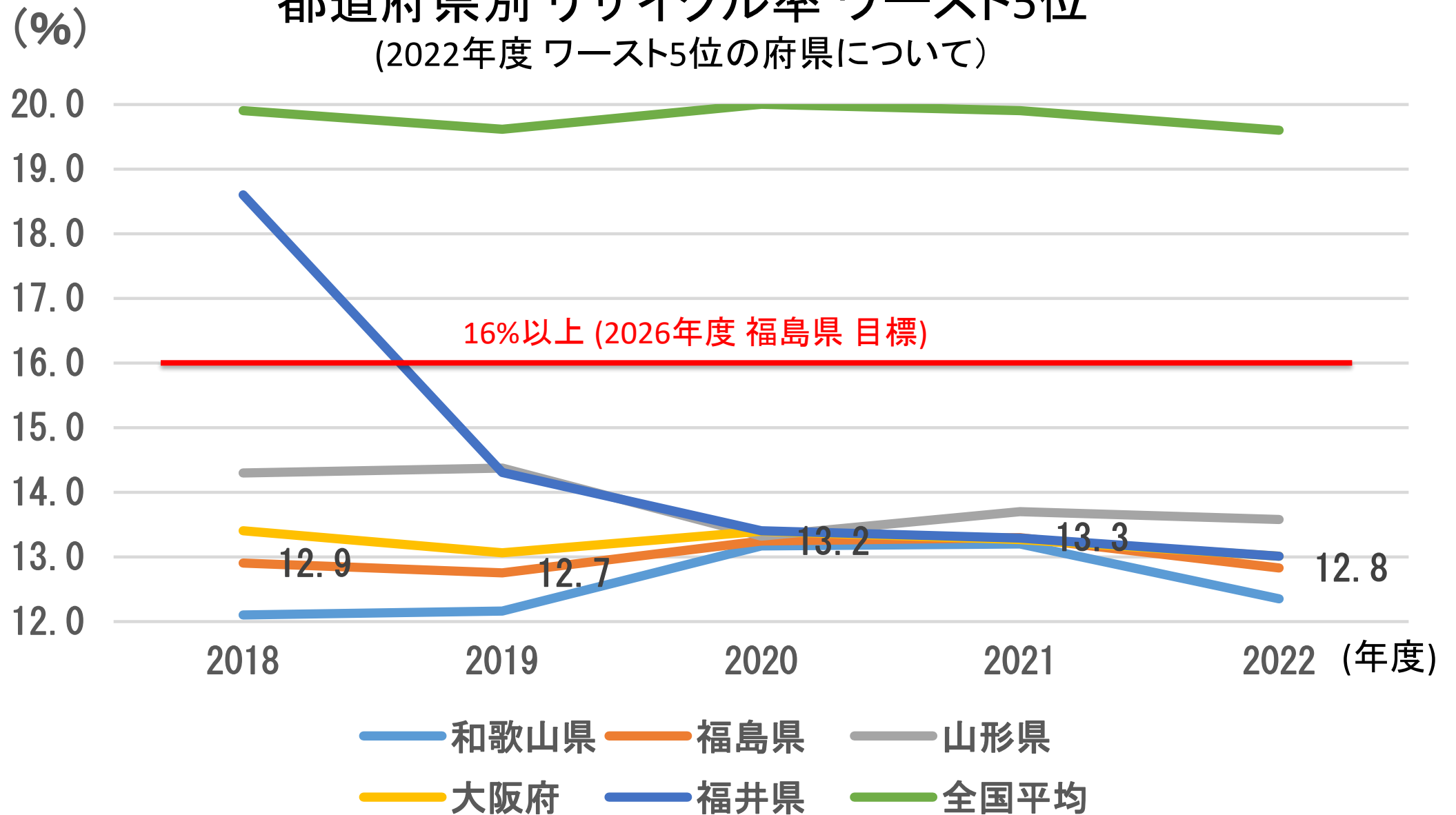
出典：環境省 一般廃棄物処理実態調査結果より作成

都道府県別 生活系ごみ原単位 ワースト5位 (2022年度 ワースト5位の県について)



都道府県別 リサイクル率 ワースト5位

(2022年度 ワースト5位の府県について)



リサイクル率 =

$$\frac{[(\text{直接資源化量} + \text{中間処理後再生利用量} + \text{集団回収量}) / (\text{ごみ処理量} + \text{集団回収量})] \times 100}{}$$

出典: 環境省 一般廃棄物処理実態調査結果より作成

本講演の問い

福島県の生活系ごみ原単位の
相対的な多さをどう改善するか

福島県のリサイクル率の
相対的な低さをどう改善するか

- ※ 講演者が福島県で関係していることなどをもとに
- ※ そのための視座を提起

目次

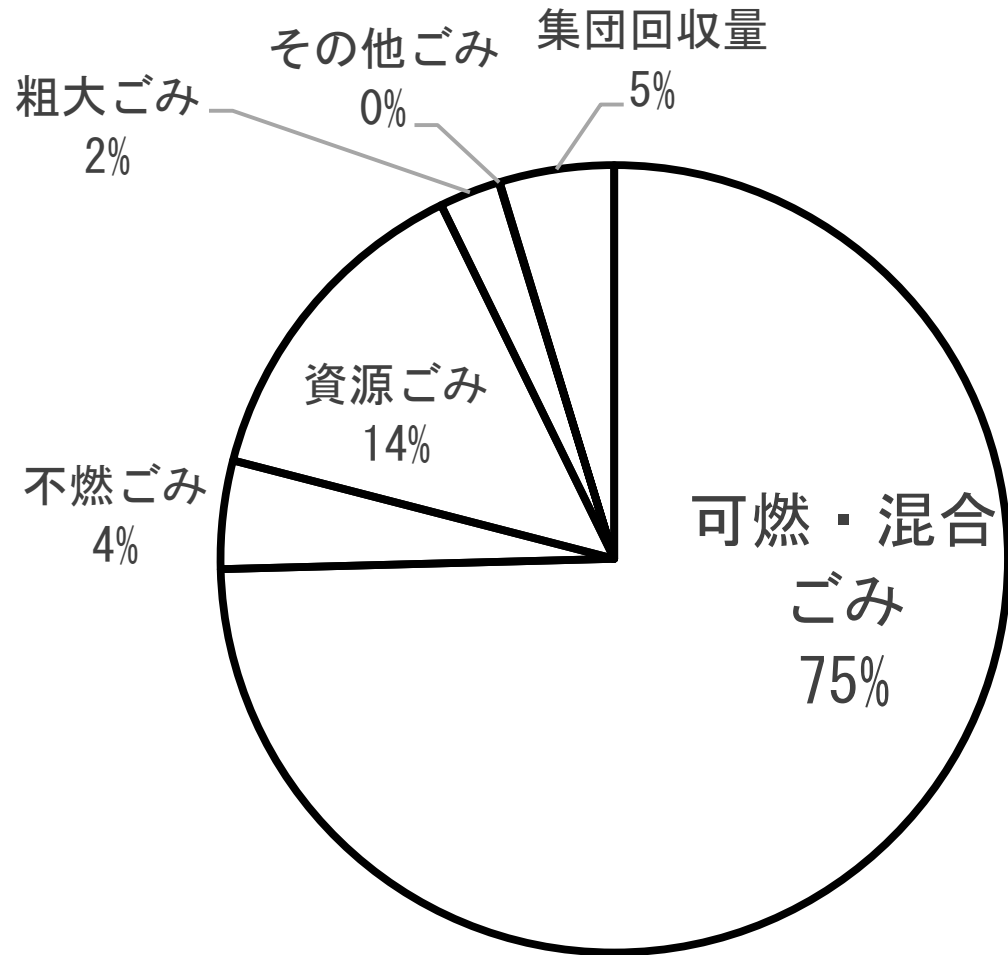
1. ごみの内訳
2. ものの流れ
3. 主に静脈側
4. 主に動脈側
5. まとめ

目次

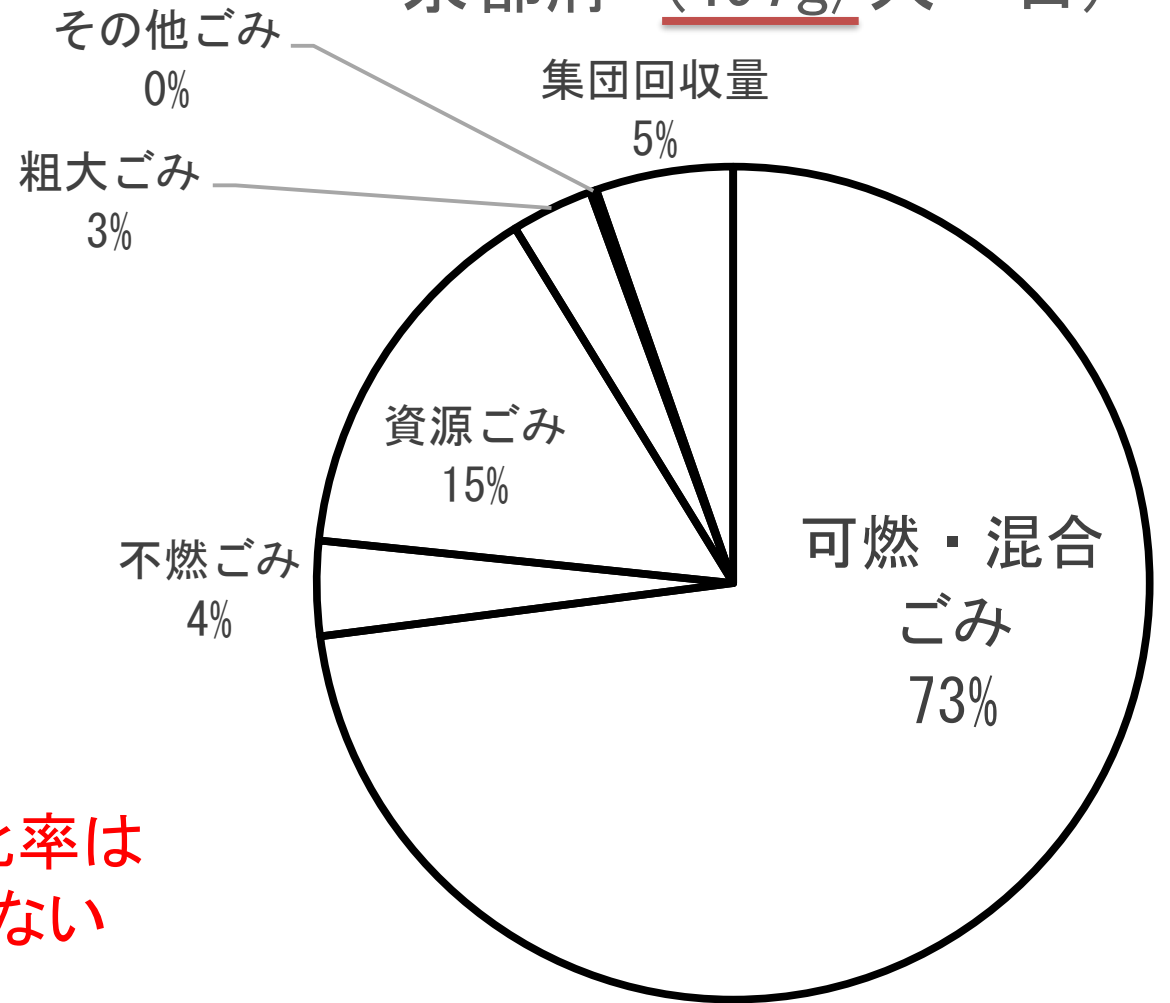
1. ごみの内訳
2. ものの流れ
3. 主に静脈側
4. 主に動脈側
5. まとめ

生活系ごみ原単位の内訳

福島県 (727g/人・日)



京都府 (497g/人・日)

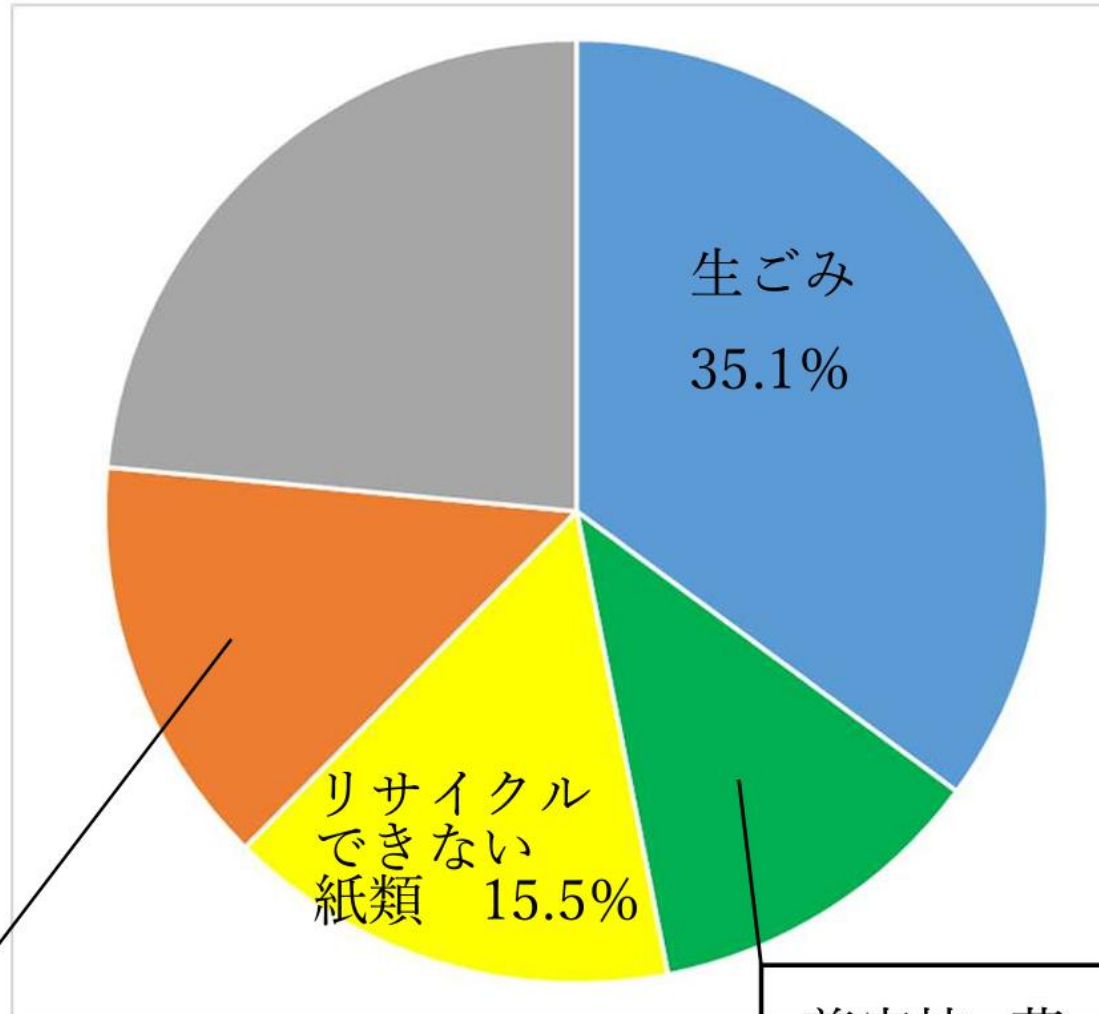


内訳の比率は
差あまりない

可燃・混合ごみが最多

京都府・・・生活系ごみ原単位
全国最小(2022年度)

福島県(3市町) 可燃ごみ組成 (湿ベース, 2023年度)(重量で見て)

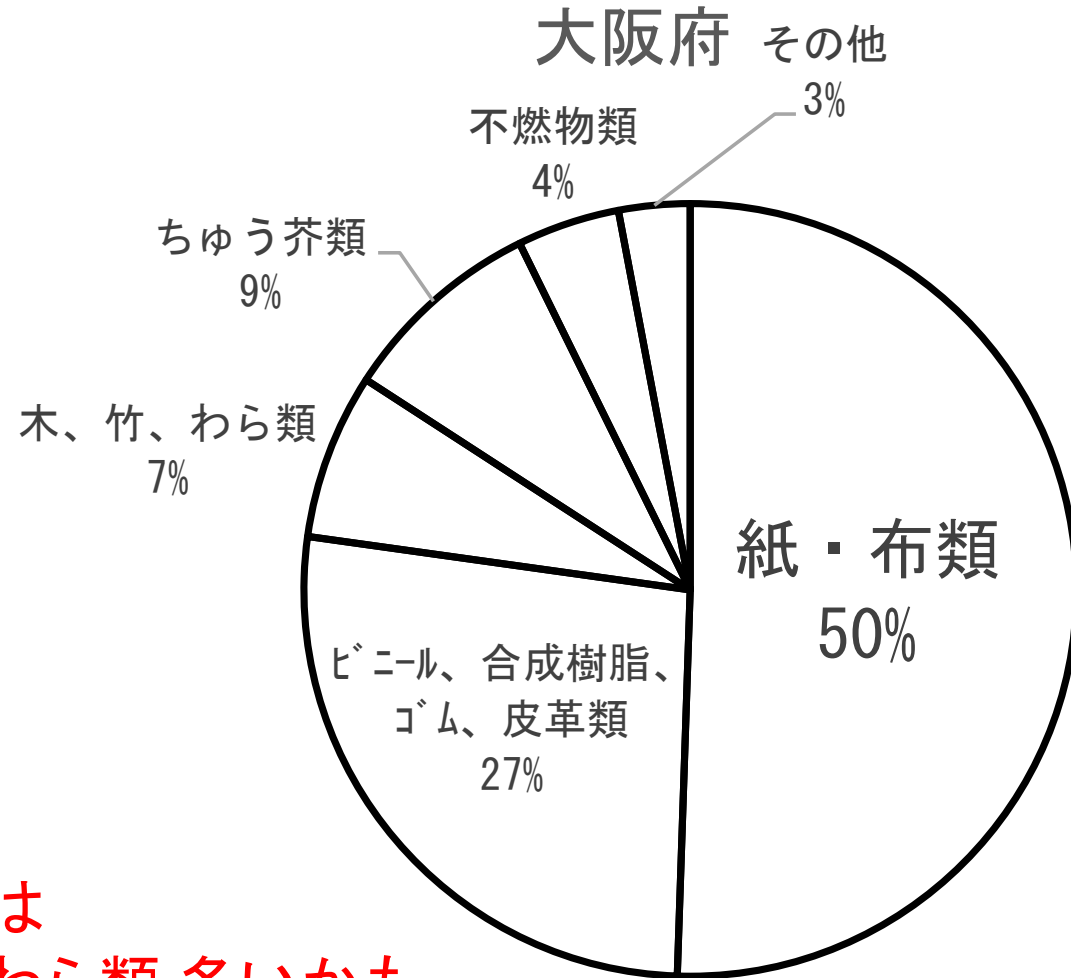
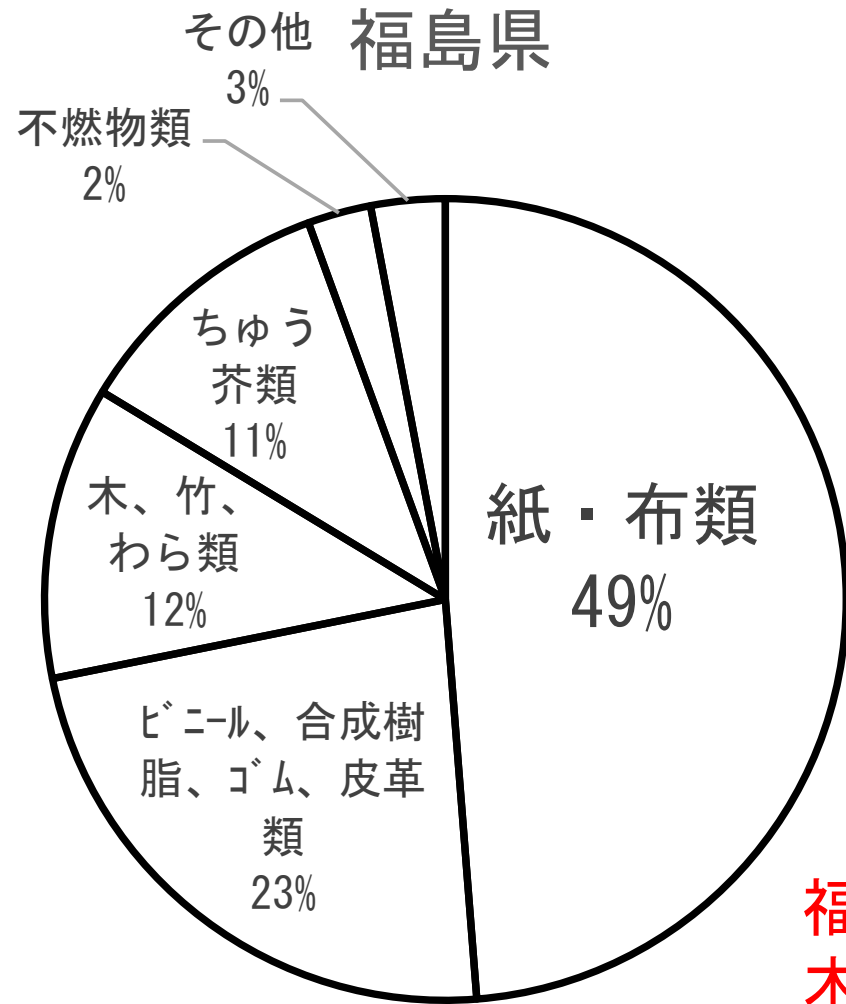


廃棄物の種類		割合 (%)
燃えるごみ	生ごみ (未開封・未使用食品、食品残渣)	35.1
	プラスチック類 (容器包装以外)	4.9
	剪定枝・草	11.8
	使用済み紙おむつ	6.3
	リサイクルできない紙類	15.5
	その他の燃えるごみ	12.0
リサイクル可能物	古紙類	6.6
	容器包装プラスチックなど	7.5
その他	燃えないごみ等	0.3

リサイクル可能物 14.1%

剪定枝、草 11.8%

焼却施設ごみ内訳(乾ベース, 2022年度)

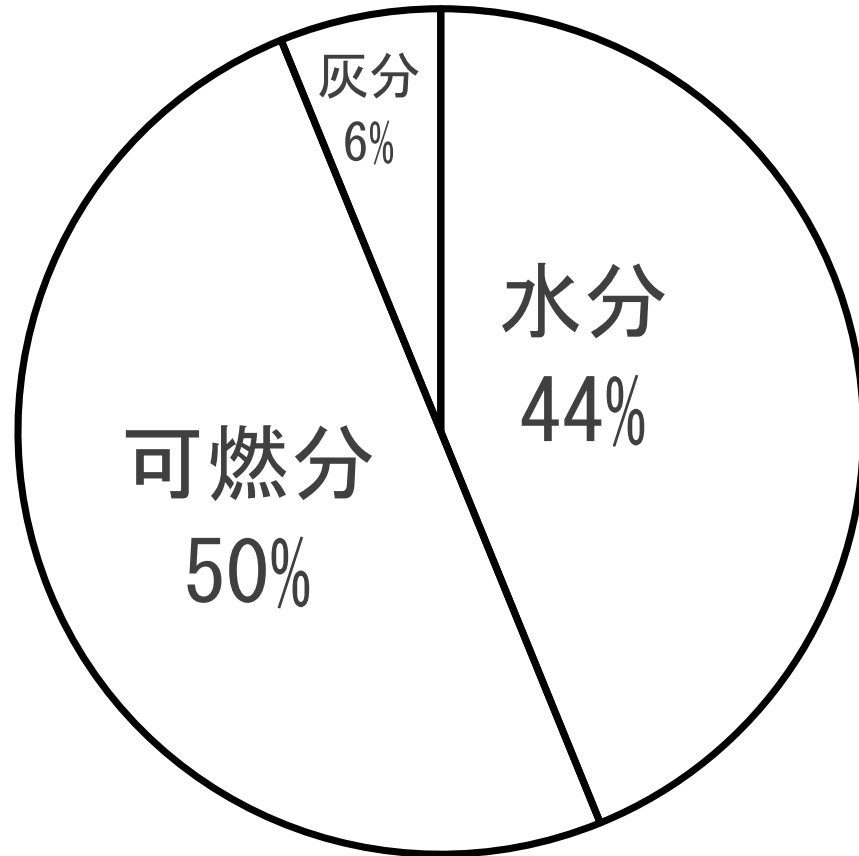


福島県は
木・竹・わら類 多いかも
ちゅう芥類 多いかも

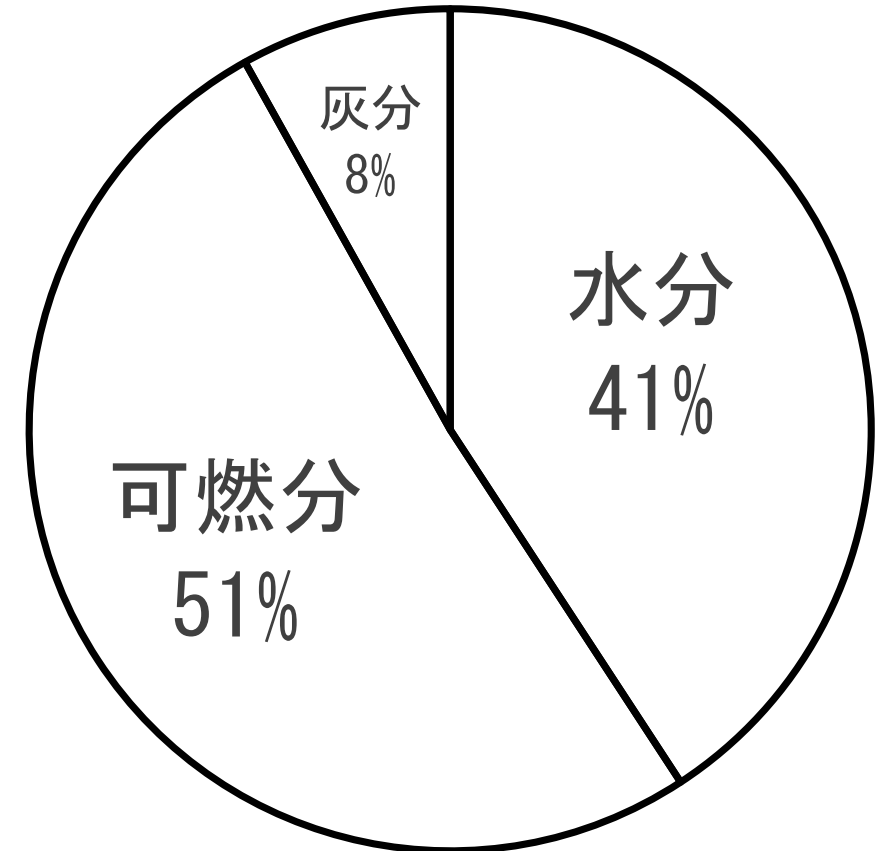
参考)
大阪府・・・
生活系ごみ原単位
全国ベスト2位

焼却施設ごみ内訳(三成分, 2022年度)

福島県



大阪府

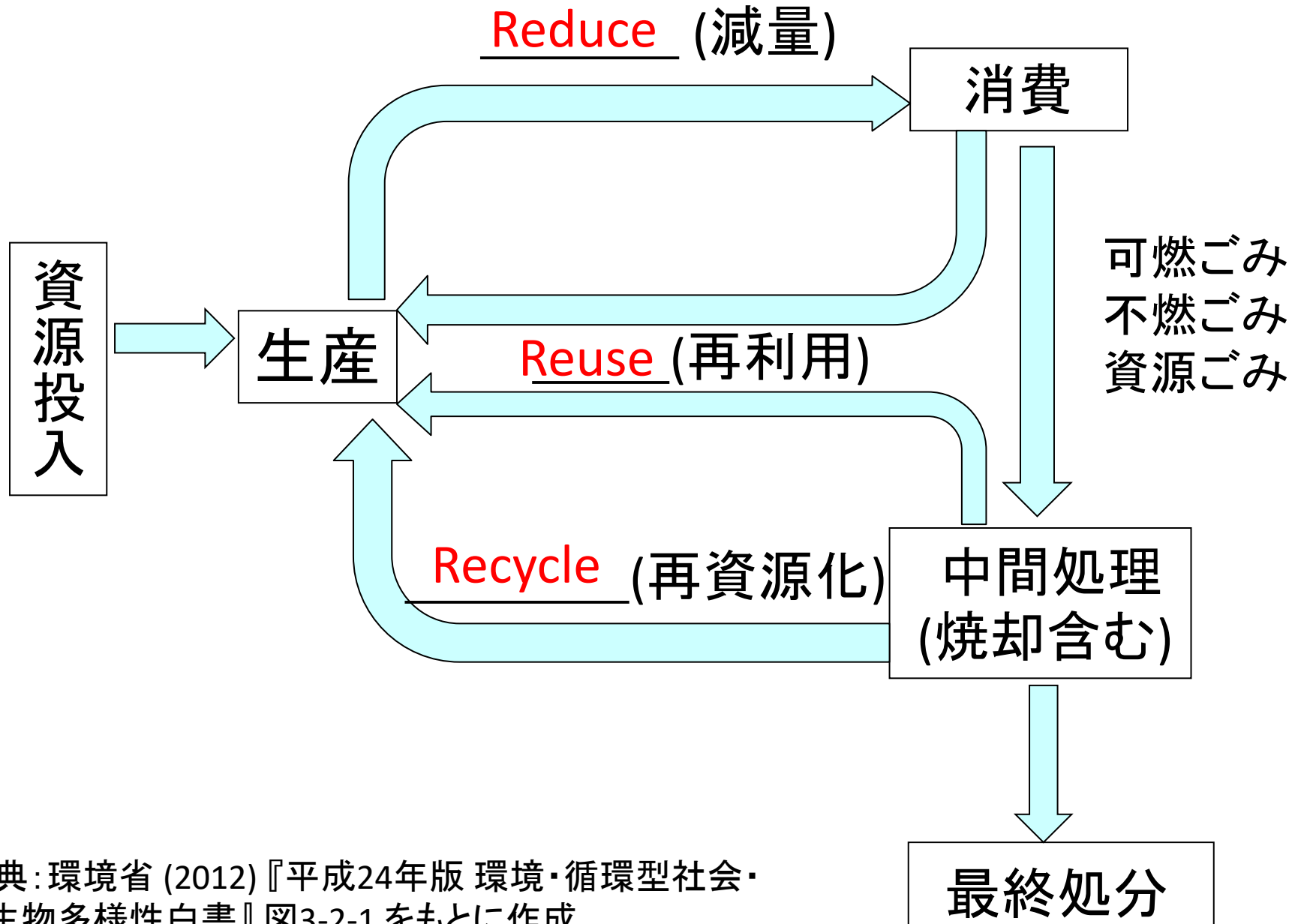


福島県は
水分が多いかも

参考)
大阪府・・・
生活系ごみ原単位
全国ベスト2位

目次

1. ごみの内訳
2. ものの流れ
3. 主に静脈側
4. 主に動脈側
5. まとめ



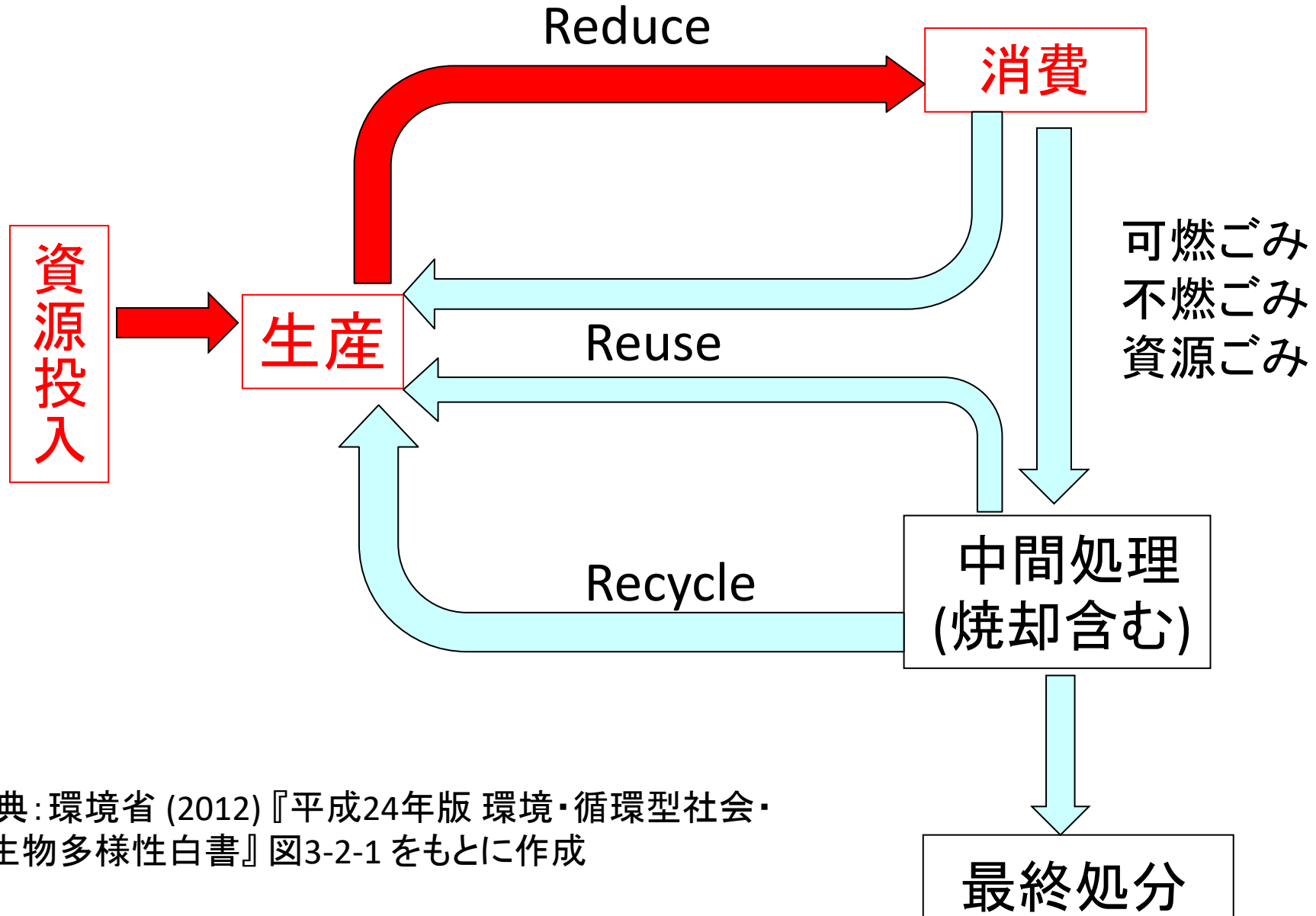
出典: 環境省 (2012) 『平成24年版 環境・循環型社会・
生物多様性白書』 図3-2-1 をもとに作成



※ 環境への影響から見て

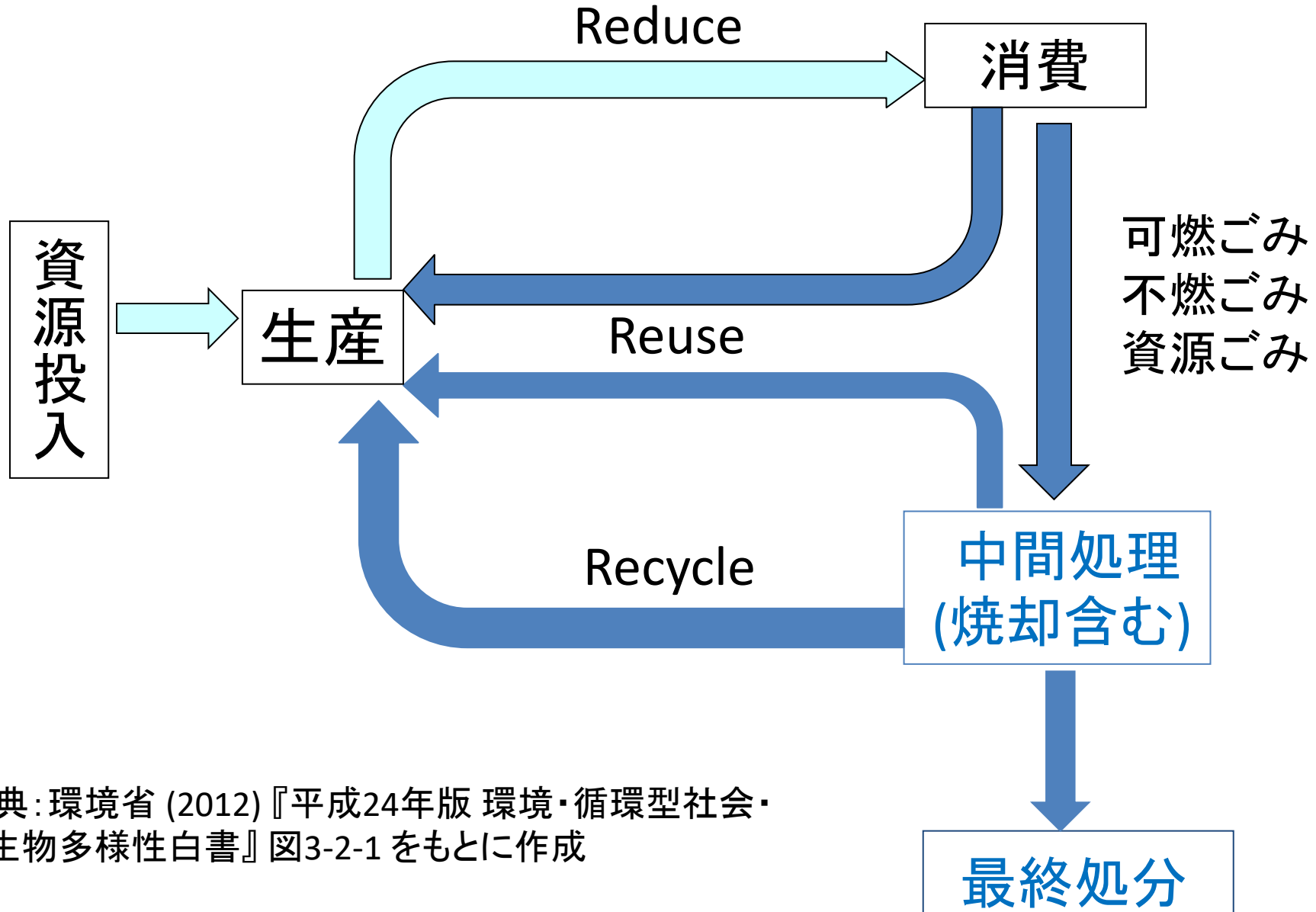
出典：ハイムーン工房ギャラリー

ものの流れ(主に動脈側)



出典:環境省(2012)『平成24年版 環境・循環型社会・
生物多様性白書』図3-2-1 をもとに作成

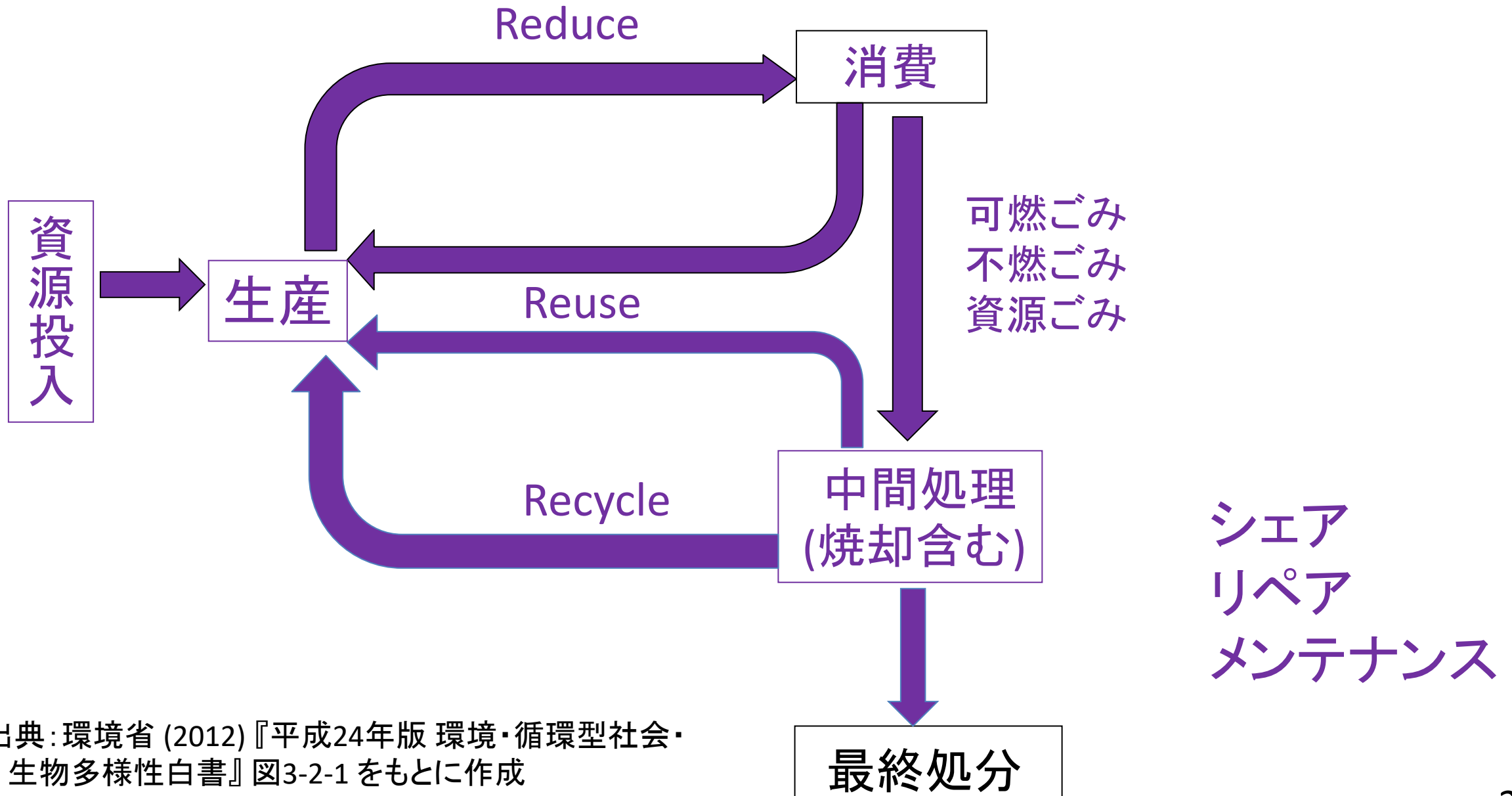
ものの流れ(主に静脈側)



出典: 環境省 (2012) 『平成24年版 環境・循環型社会・
生物多様性白書』 図3-2-1 をもとに作成

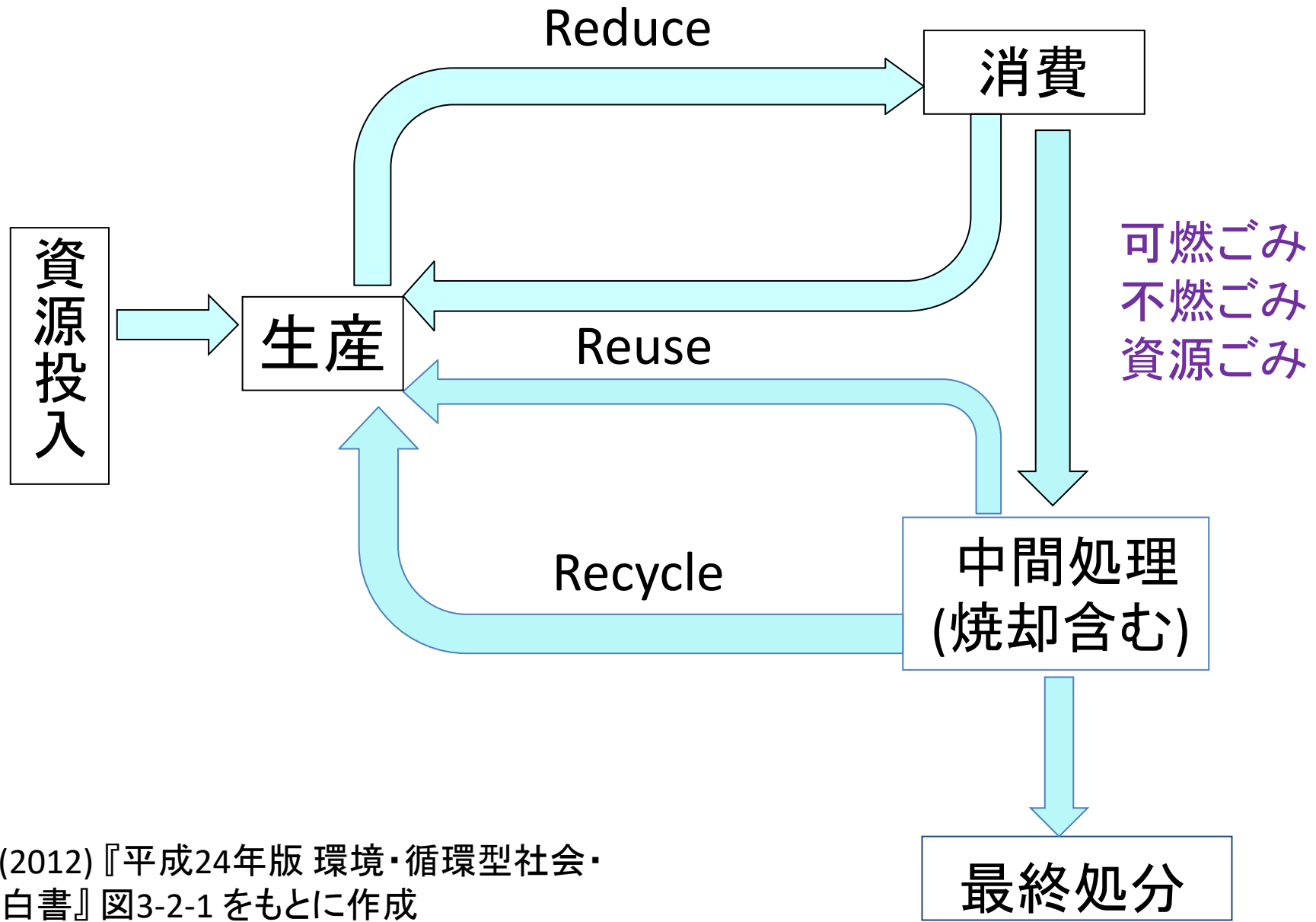
- 循環型社会
 - ✓ 静脈側に焦点
 - 処理・処分
- 循環経済 (Circular Economy (CE))
 - ✓ 動脈側も含める
 - 経済の仕組みの再設計
 - 成長戦略

基調講演・事例紹介の位置付け(「動脈側が一体となった・高度化」・・・)



出典：環境省 (2012) 『平成24年版 環境・循環型社会・生物多様性白書』 図3-2-1 をもとに作成

「ごみが多い」の位置付け

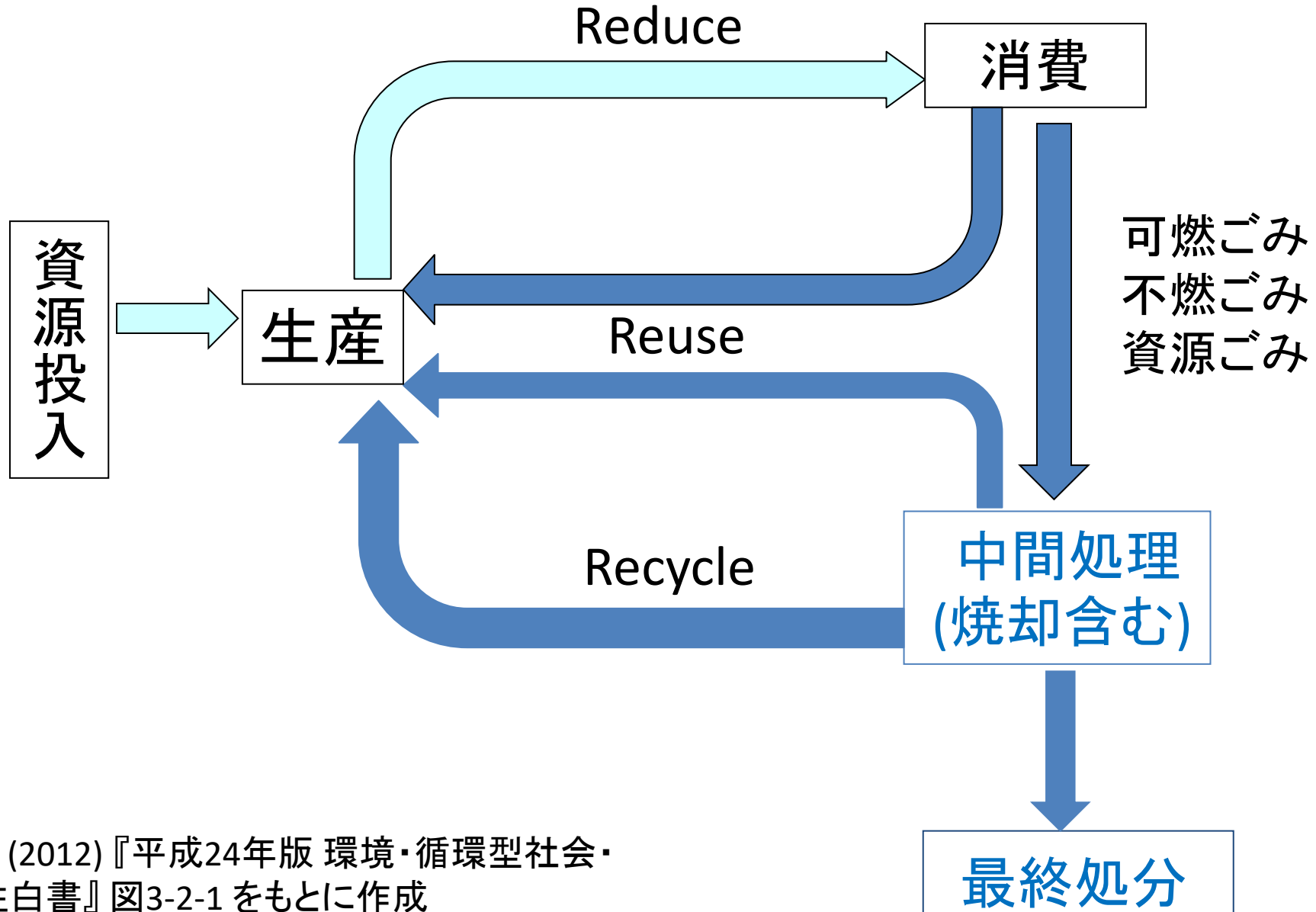


出典：環境省 (2012) 『平成24年版 環境・循環型社会・
生物多様性白書』 図3-2-1 をもとに作成

目次

1. ごみの内訳
2. ものの流れ
3. 主に静脈側
4. 主に動脈側
5. まとめ

ものの流れ(主に静脈側)



出典:環境省(2012)『平成24年版 環境・循環型社会・
生物多様性白書』図3-2-1 をもとに作成

目次

1. ごみの内訳
2. ものの流れ
3. 主に静脈側
 - 会津若松市 ごみ処理有料化
 - 郡山市 自己搬入料金の変更
 - 福島市 ごみ開封調査
4. 主に動脈側
5. まとめ

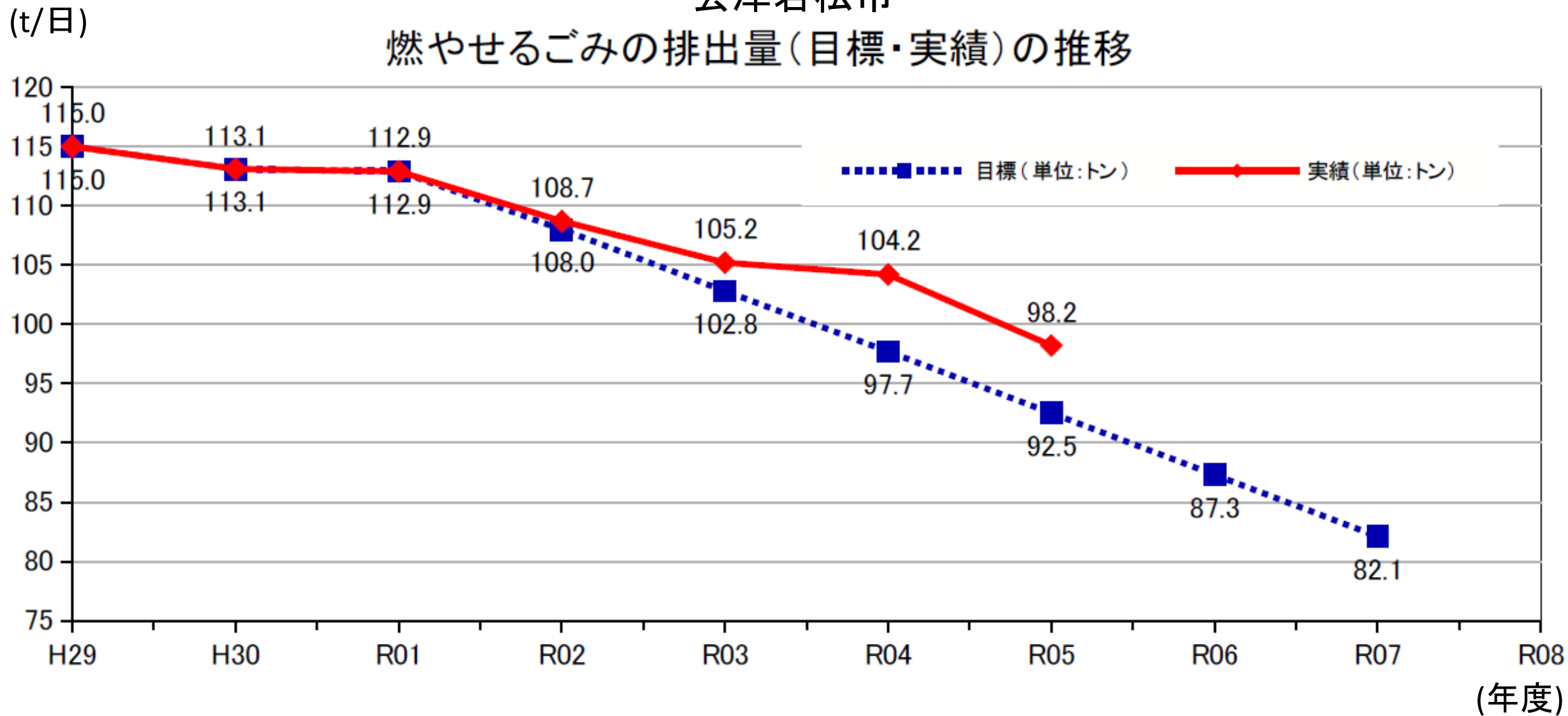
会津若松地方広域市町村圏環境センター 新焼却炉 (2026年3月～)



出典：MIRAizu 工事だより (2024年12月27日)

会津若松市

燃やせるごみの排出量(目標・実績)の推移

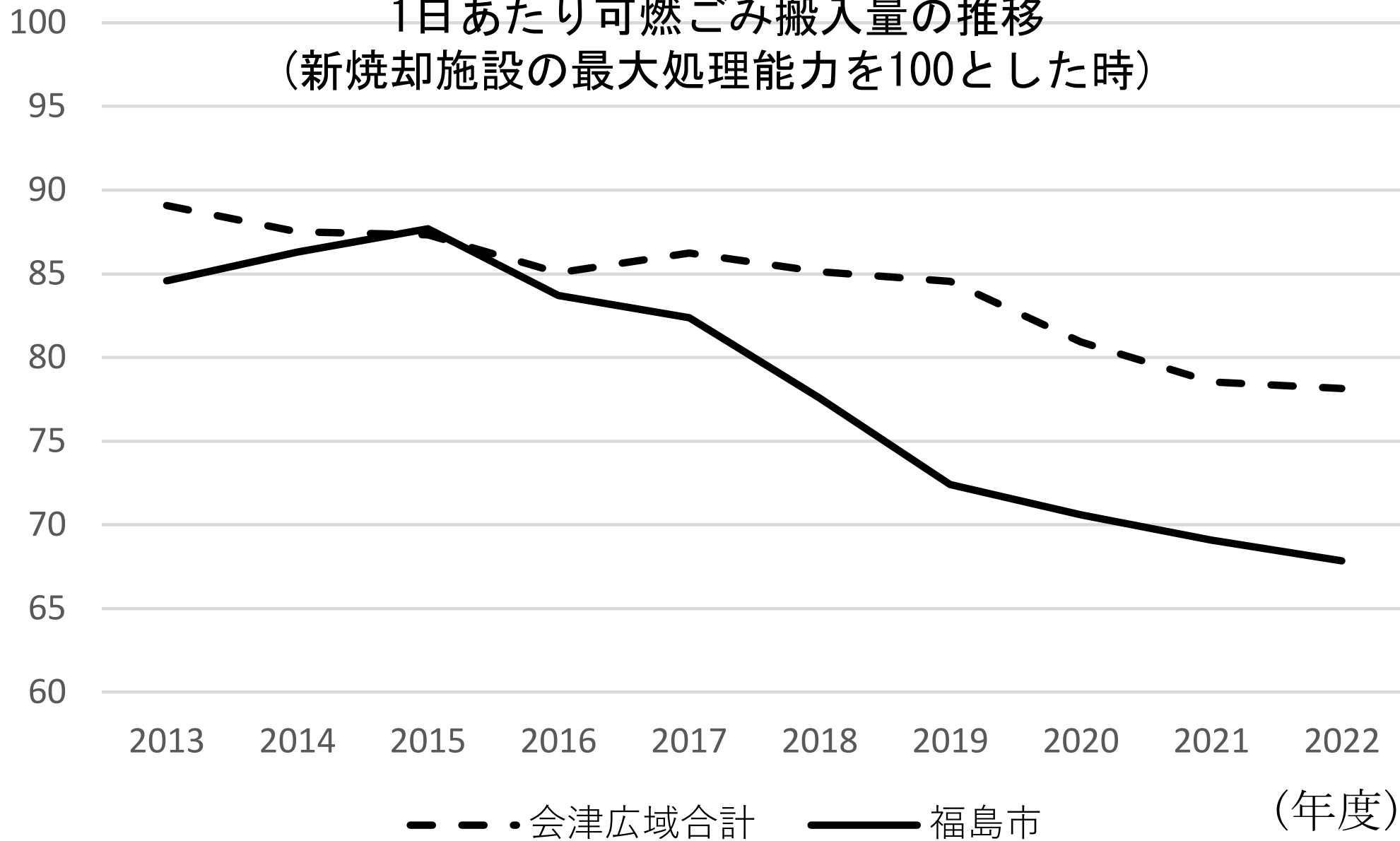


参考) 福島市あぶくまクリーンセンター 新焼却炉 (2028年4月～)



出典： あぶくまクリーンセンター 焼却工場建設工事 (2024年11月)

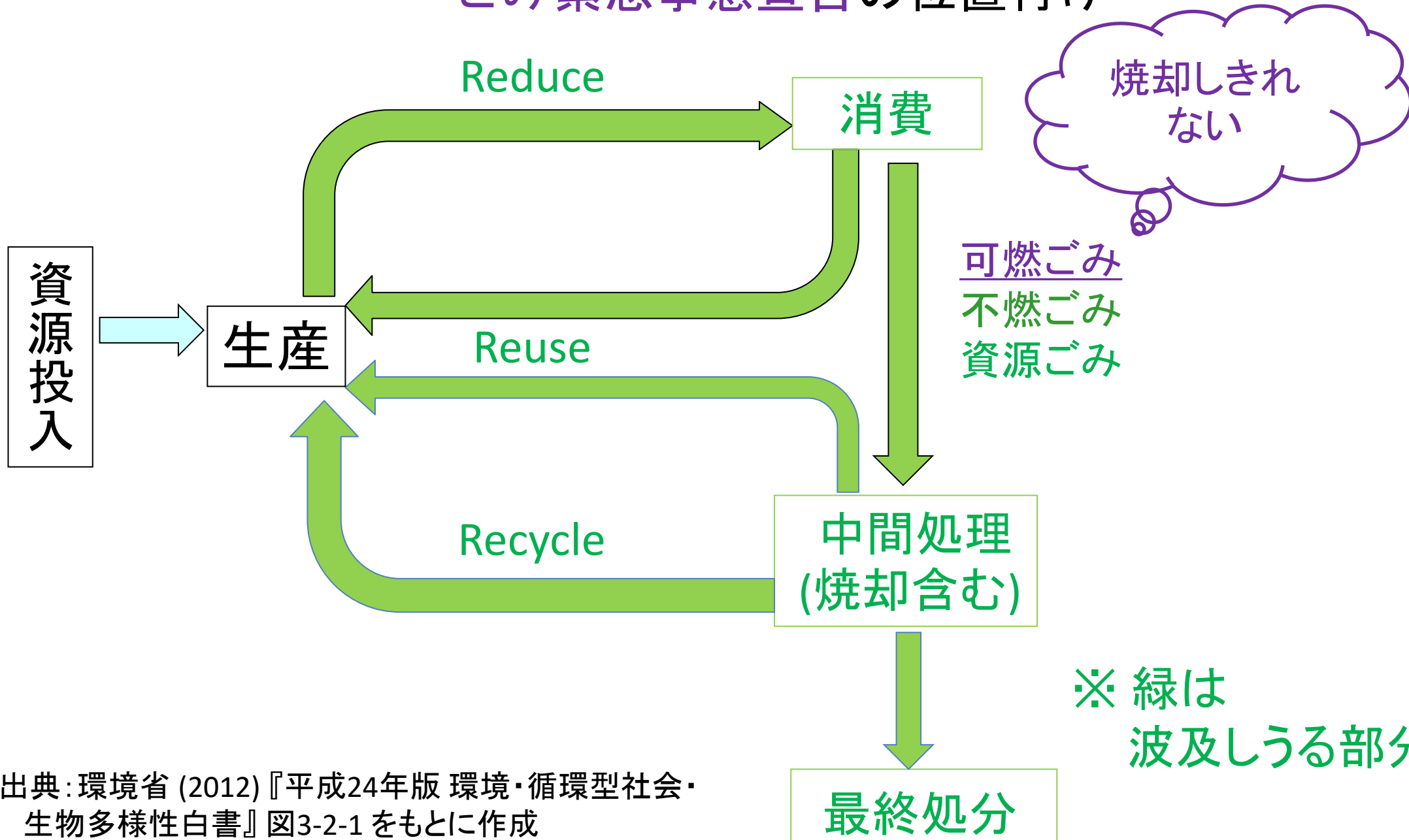
1日あたり可燃ごみ搬入量の推移 (新焼却施設の最大処理能力を100とした時)



出典：沼田大輔 「人口減少下における可燃ごみ搬入量についての一考察 ～会津広域と福島市の対比から～」
『環境経済・政策研究』[環境論壇「人口減少下での環境政策」Vol 18, No.1 [査読付] [採択決定]

- (2) 集計期間 令和6年9月から11月までの3か月間
- (3) 指 標 燃やせるごみ排出量（トン/日）
- (4) 目 標 値 令和5年度同期比 12%以上の削減
- (5) 達 成 時 当該時点においては、「ごみ処理有料化」の実施方針策定や条例改正案の議会への提案が不要と判断します。
- (6) 未達成時 ごみ減量を自分事とする仕組みとして、「ごみ処理有料化」を導入せざるを得ない状況にあると判断し、ごみ処理有料化の実施方針の策定や条例改正案の議会への提案などを進めていきます。

ごみ緊急事態宣言の位置付け



出典: 環境省 (2012) 『平成24年版 環境・循環型社会・生物多様性白書』 図3-2-1 をもとに作成

ごみ減量シンポジウム

生ごみが消える魔法のごみ箱

キエーロ



- 家庭から出る燃やせるごみの約半分は「生ごみ」です。紙やプラスチックを自分で処理することはできませんが、生ごみだけはちょっと工夫すれば、臭いや虫が発生することなく自分で処理することができます。
- 生ごみが消える魔法のごみ箱「キエーロ」の考案者 松本 信夫様を講師に、キエーロを使った生ごみの出ない生活をご紹介します。
- 市民ギャラリーでは、様々なタイプのキエーロの実物を展示します。ぜひお越しください。

○ 基調講演

演題 生ごみが消える魔法のごみ箱「キエーロ」

講師 キエーロ考案者 キエーロ葉山代表 松本 信夫 様

○ パネルディスカッション

コーディネーター



福島大学教授
沼田 大輔 様

パネリスト



キエーロ葉山 代表
松本 信夫 様



環境カウンセラー
新山 敦司 様



会津若松市長
室井 照平

日時 令和6年5月11日(土) 午後1時30分～午後3時30分

◆事前申込不要 ◆定員200名 手話通訳あり

場所 會津稽古堂 (多目的ホール・市民ギャラリー)

※市民ギャラリーでのキエーロの現物展示は、正午から午後4時まで

問い合わせ 会津若松市 廃棄物対策課 0242-27-3961

生ごみが消える魔法のごみ箱
生ごみ処理容器「キエーロ」を使って、生ごみ減量！

<キエーロとは>

土に穴を掘って生ごみを埋めて混ぜることで、土の中の微生物が生ごみを分解する仕組みを活用するものです。

キエーロの作り方



容器に土を入れるタイプは、ベランダなど様々な場所に設置できます。



キエーロについて
市ホームページで
公開しています



※「キエーロ」はキエーロ葉山の登録商標です。

キエーロの使い方

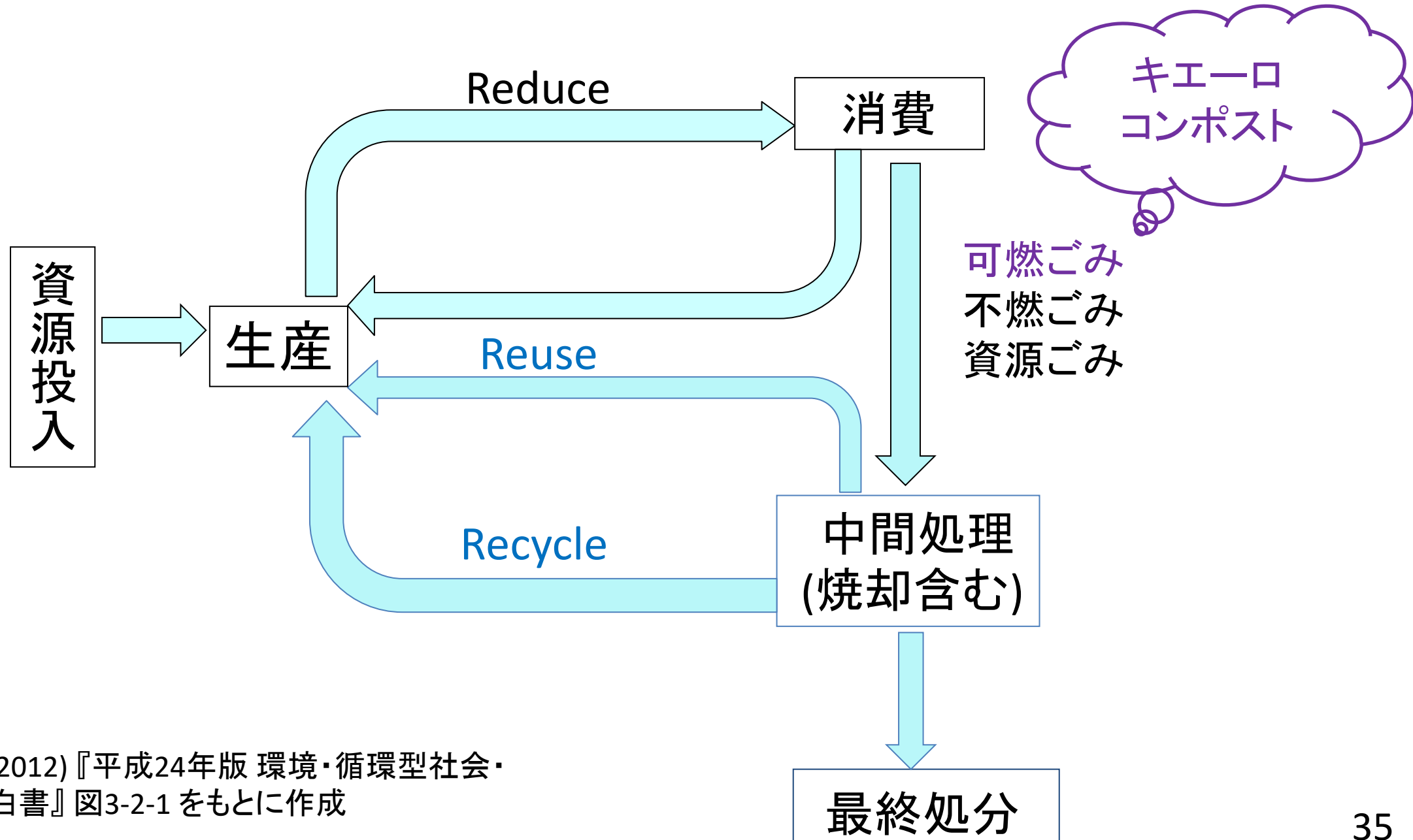


<キエーロの良いところと注意点>

- 数日で減量効果が実感できる。○ 臭いや虫が発生しない。
- 土の量がまったく増えない。
- 生ごみを長期間保管する必要がなくなる。
- ※注1 気温が低くなると分解速度が遅くなります。
- ※注2 使用できる期間の目安は4月から11月です。
- ◆冬場はコンポストを活用しましょう！

出典：会津若松市 (2024.4.26)
「ごみ減量シンポジウム
「生ごみが消える魔法の
ごみ箱キエーロ」を開催
します」

キエーロ・コンポスの位置付け



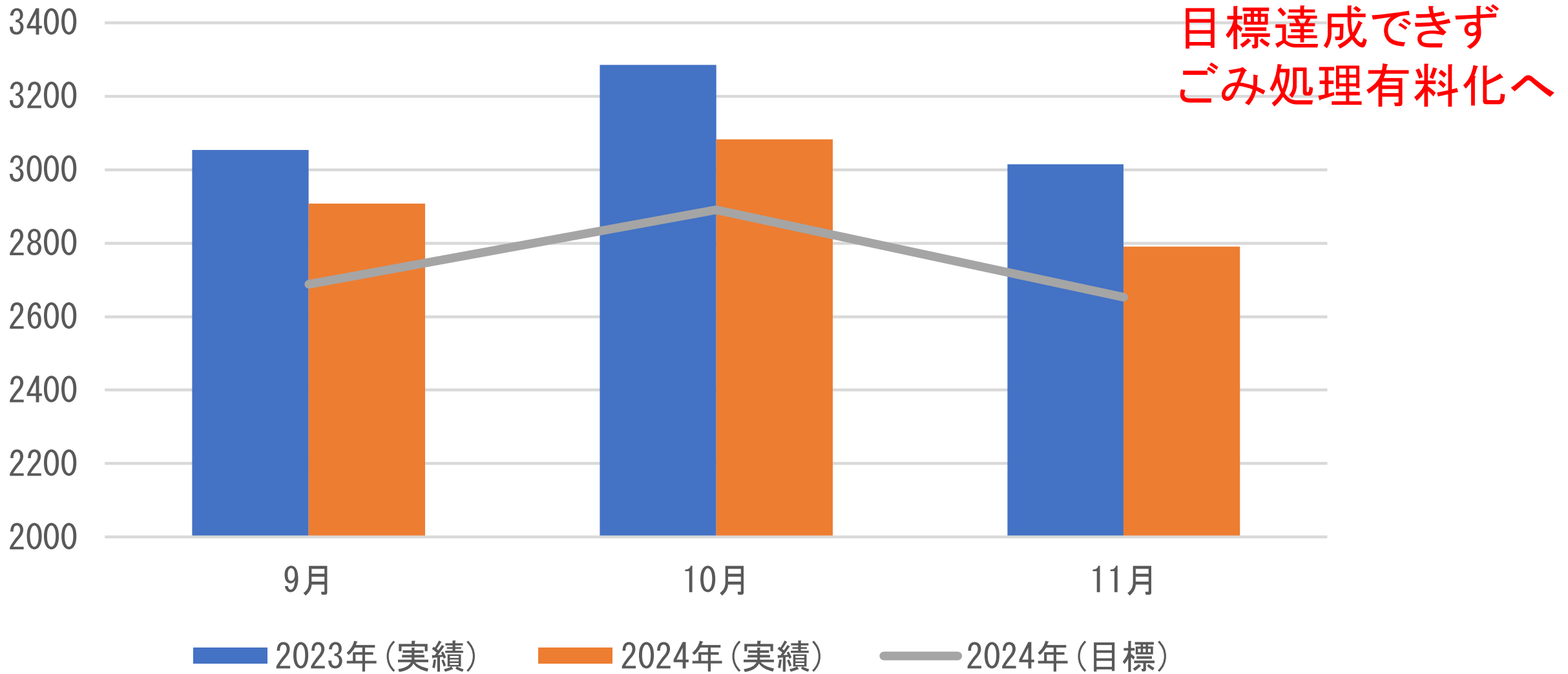
出典：環境省 (2012) 『平成24年版 環境・循環型社会・生物多様性白書』 図3-2-1 をもとに作成

Q14.生ごみ処理容器「キエーロ」やコンポストの利用など、生ごみの自家処理に取り組んでいますか？【当てはまるものを1つ選択】



出典：会津若松市廃棄物処理運営審議会 2024.12.26

可燃ごみ排出量 (t)



会津若松市のごみ処理有料化の袋・券のイメージ

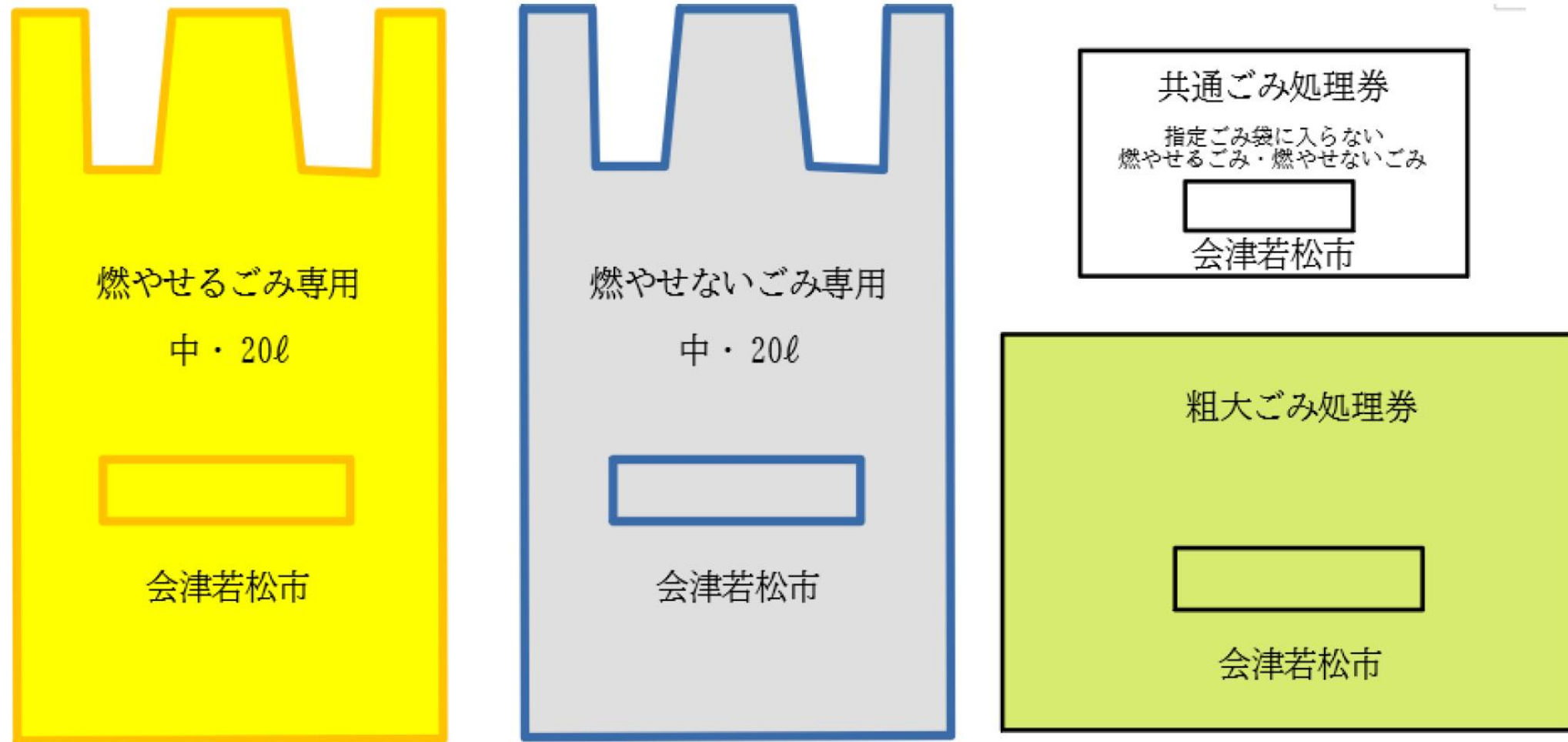


図5 指定ごみ袋・共通ごみ処理券・粗大ごみ処理券のイメージ

会津若松市のごみ処理有料化の手数料

表9 ごみ処理手数料の基本的な考え方

No.	種類	手数料		
		10ℓ	20ℓ	40ℓ
①	燃やせるごみ指定袋	10ℓ	20ℓ	40ℓ
		20 円	40 円	80 円
②	燃やせないごみ指定袋	10ℓ	20ℓ	40ℓ
		20 円	40 円	80 円
③	共通ごみ処理券 (燃やせるごみ・燃やせないごみ)	100 円		
④	粗大ごみ処理券	1,000 円		
⑤	直接搬入ごみ (燃やせるごみ・燃やせないごみ)	50kg 以下のもの	800 円	
		50kg 超過のもの	160 円/10kg	

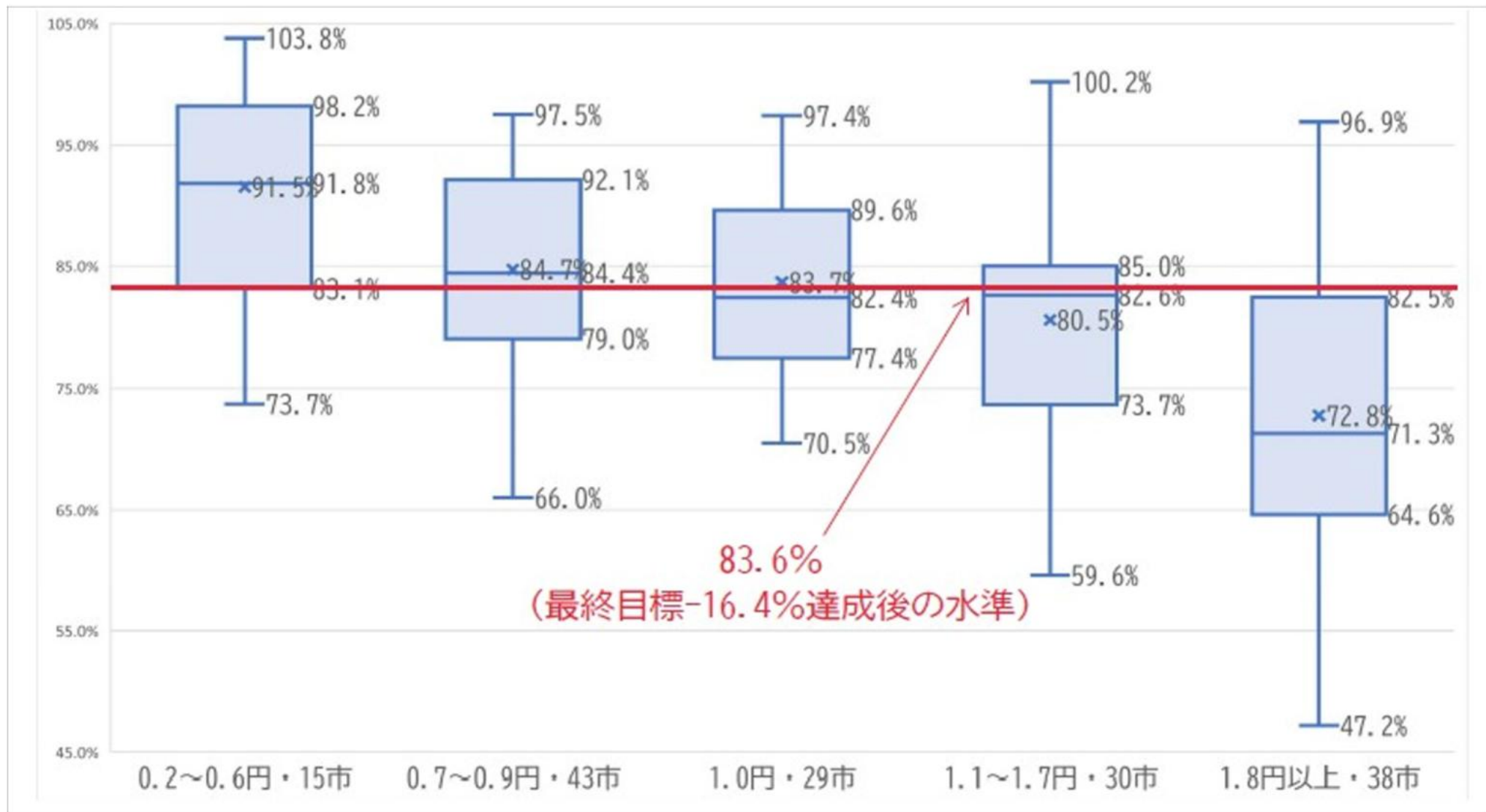
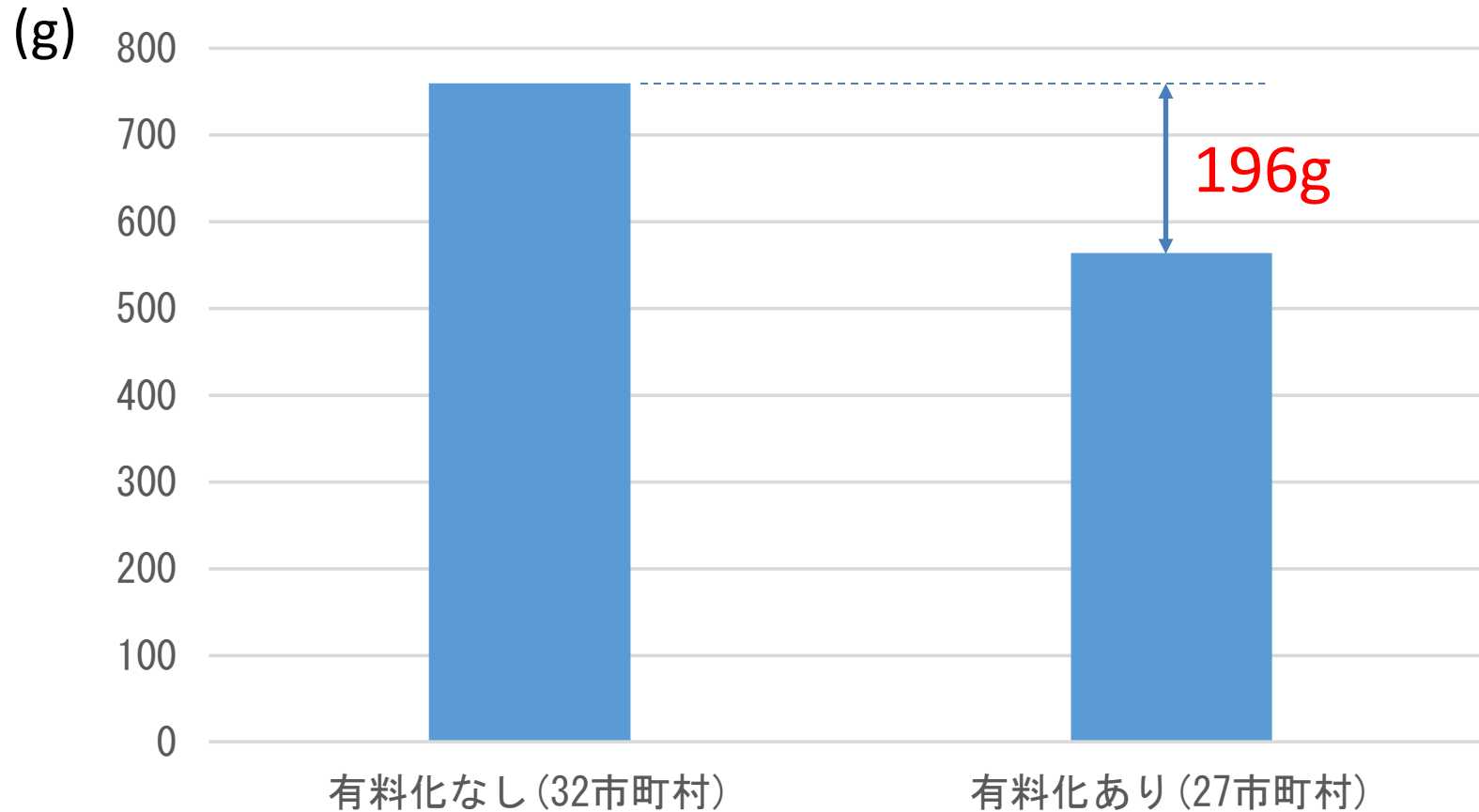


図8 処分ごみ減量効果の分布状況（1年後）

(出典) 東洋大学名誉教授 山谷修作 氏「有料化実施後の処分ごみ減量効果」のデータを基に作成

※ 処分ごみ = 可燃ごみ + 不燃ごみ + 粗大ごみ

生活系ごみ原単位 (2022年度)



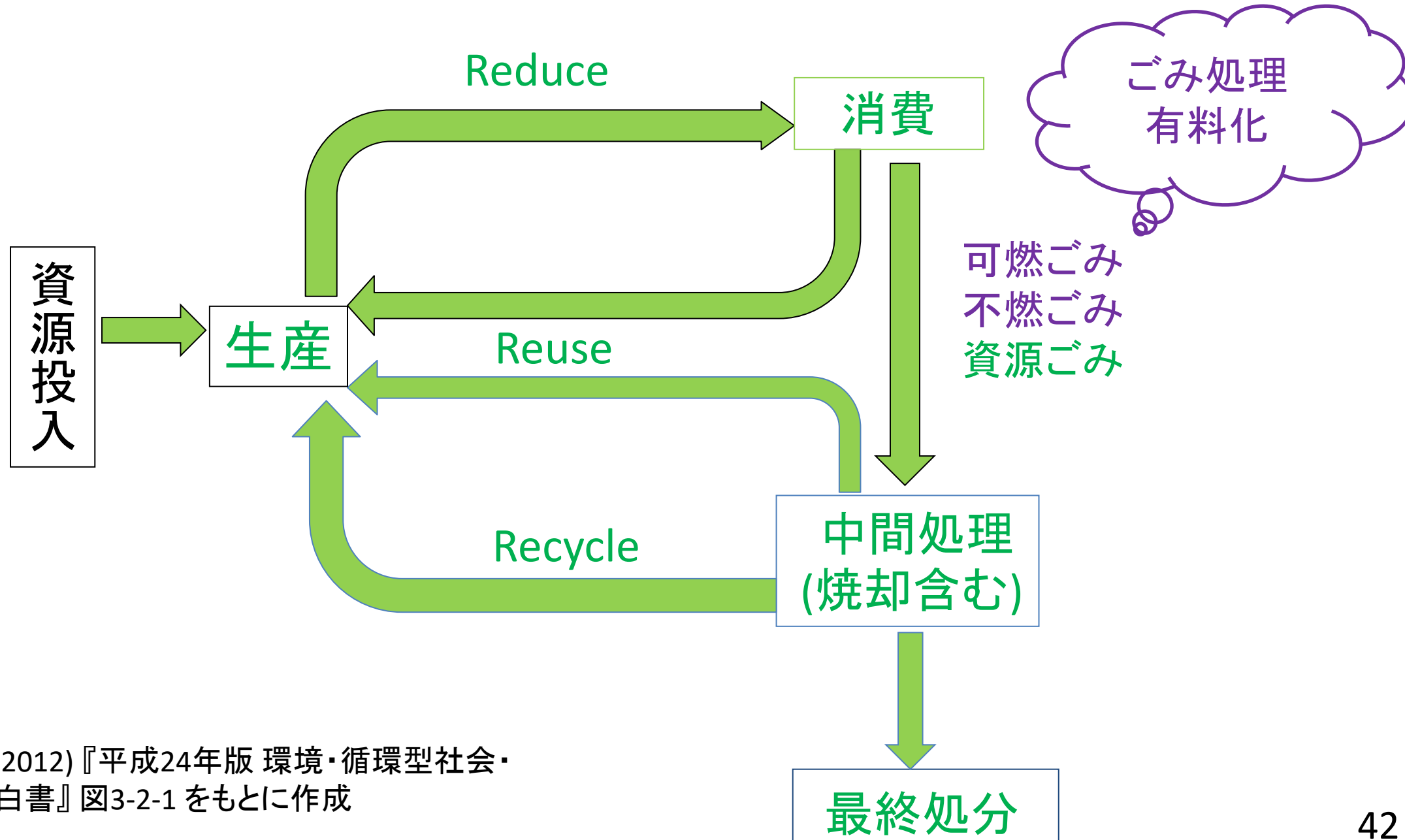
出典：会津若松市廃棄物処理運営
審議会 2024.12.26 資料1「家庭
ごみ処理有料化の基本的考え方」
をもとに作成

- ・ごみ処理有料化導入 → 家庭ごみ原単位 **129.29g 減少**
- ・指定袋(大)1枚あたり価格が1円高くなる → 家庭ごみ原単位 **3.33g 減少**

※ 2018年度の福島県の市町村のデータから

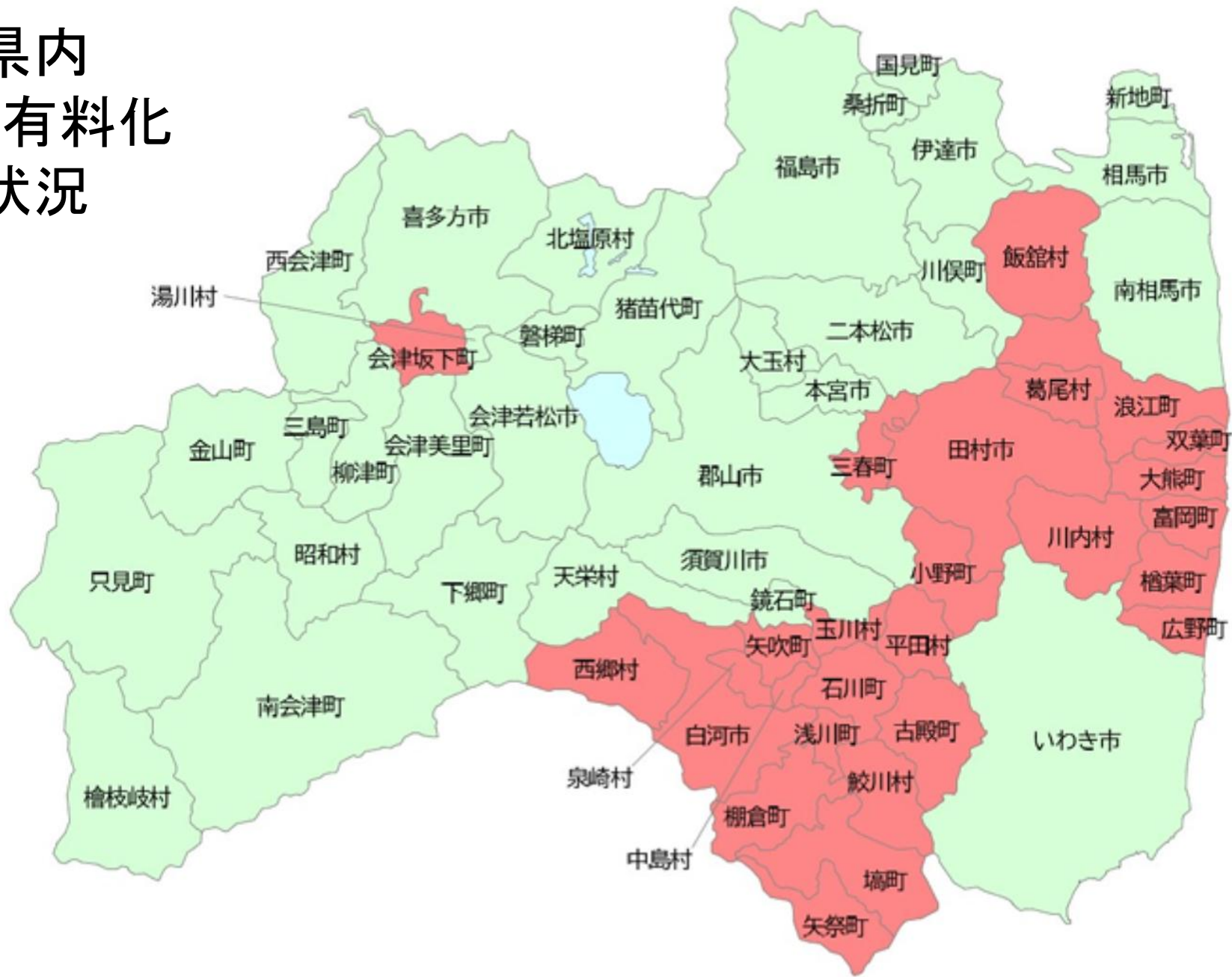
出典：後藤・高橋 (2022) 「福島県内59市町村におけるごみ処理有料化が家庭系ごみ排出量に与える影響の分析」
『福島大学地域創造』33(2), pp.77-83

ごみ処理有料化の位置付け

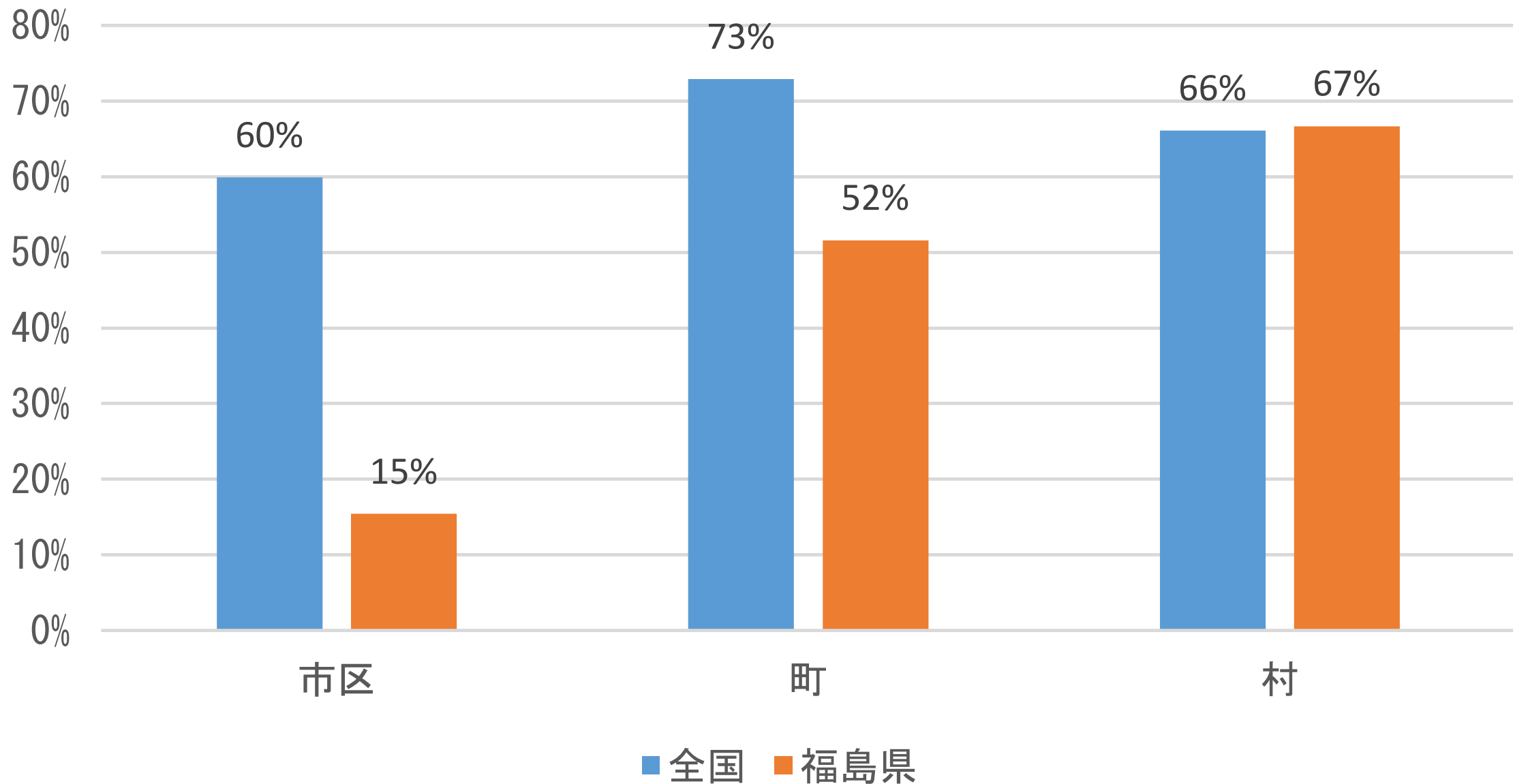


出典：環境省 (2012) 『平成24年版 環境・循環型社会・
生物多様性白書』 図3-2-1 をもとに作成

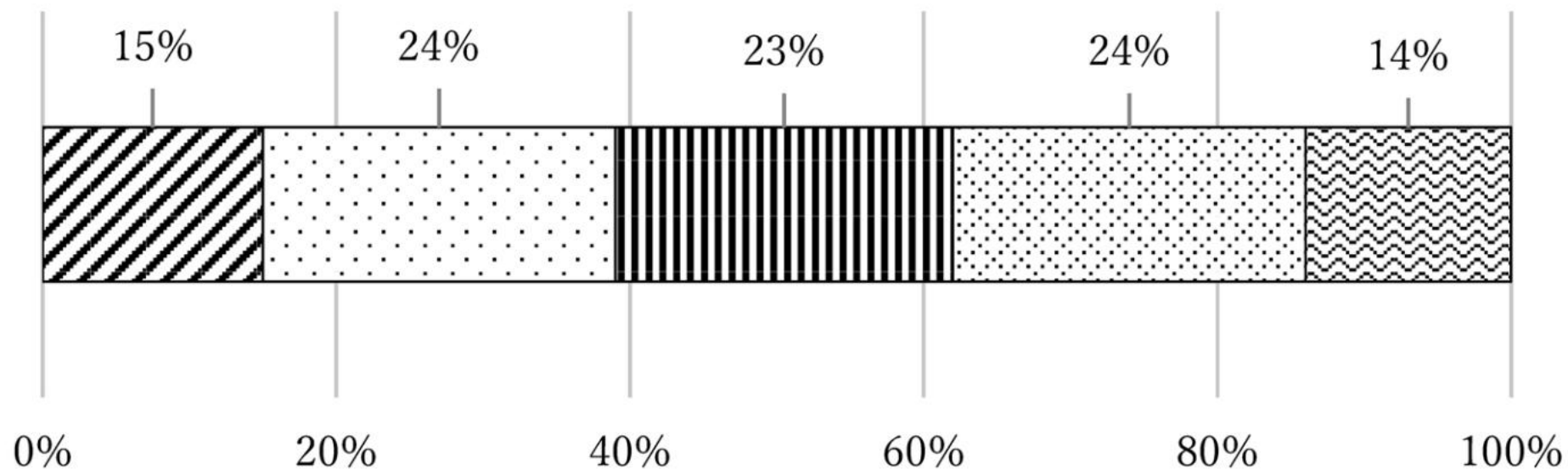
福島県内 ごみ処理有料化 実施状況



家庭ごみ有料化実施状況（市町村単位 2024年12月時点）



ごみ有料化への住民の賛否



■ 賛成 □ どちらかという賛成 ▨ どちらかという反対 □ 反対 ▩ わからない

図2 ごみ有料化の賛否の集計結果（サンプル数103）

近隣自治体のごみ有料化に関する情報は
ごみ有料化の合意形成を促す

郡山市 自己搬入料金の変更

生活系ごみの自己搬入

手続すれば無料

手続しなければ有料【値上げ】

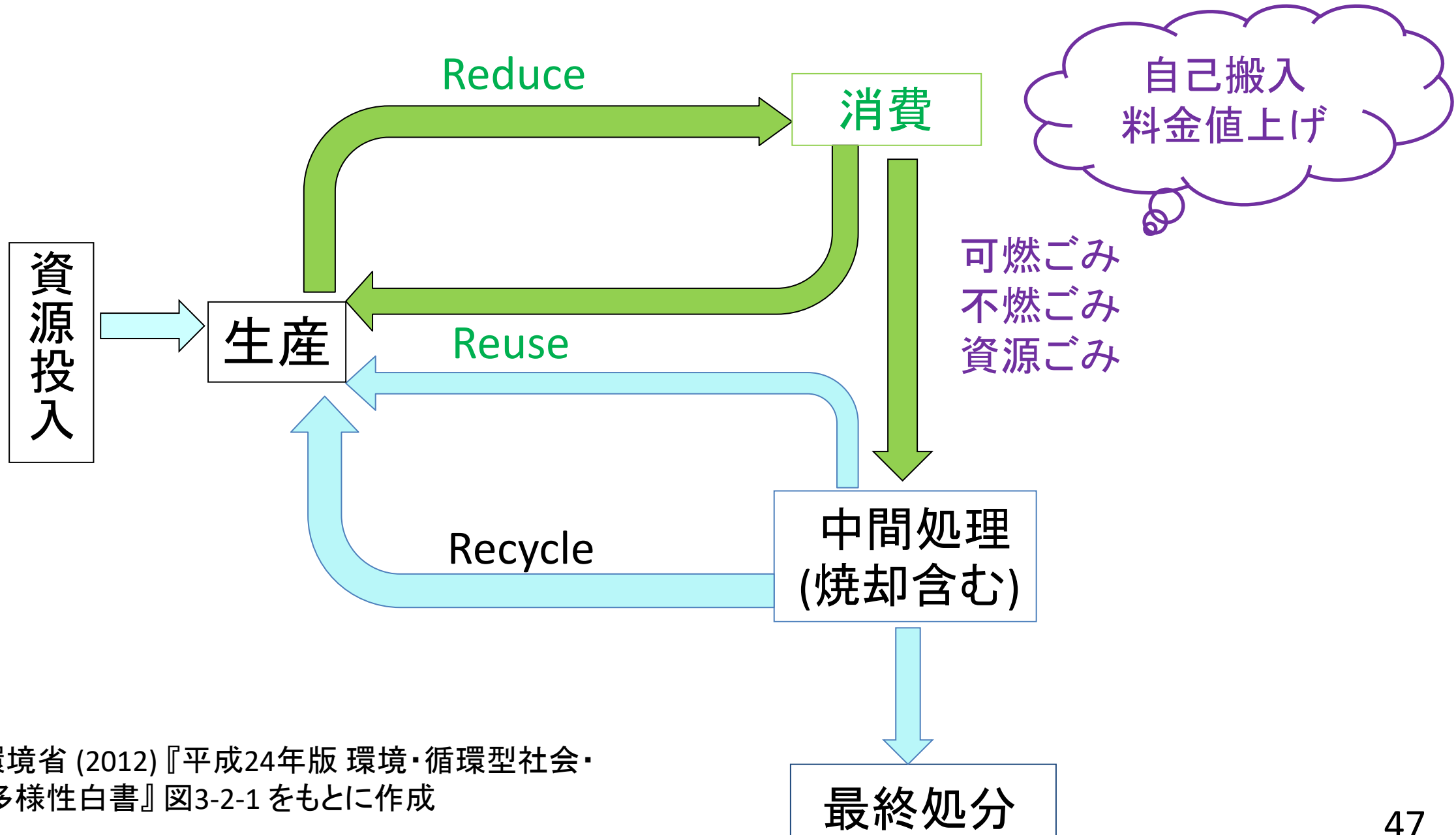
事業系ごみの自己搬入

有料【生活系ごみと同じ単価に値上げ】

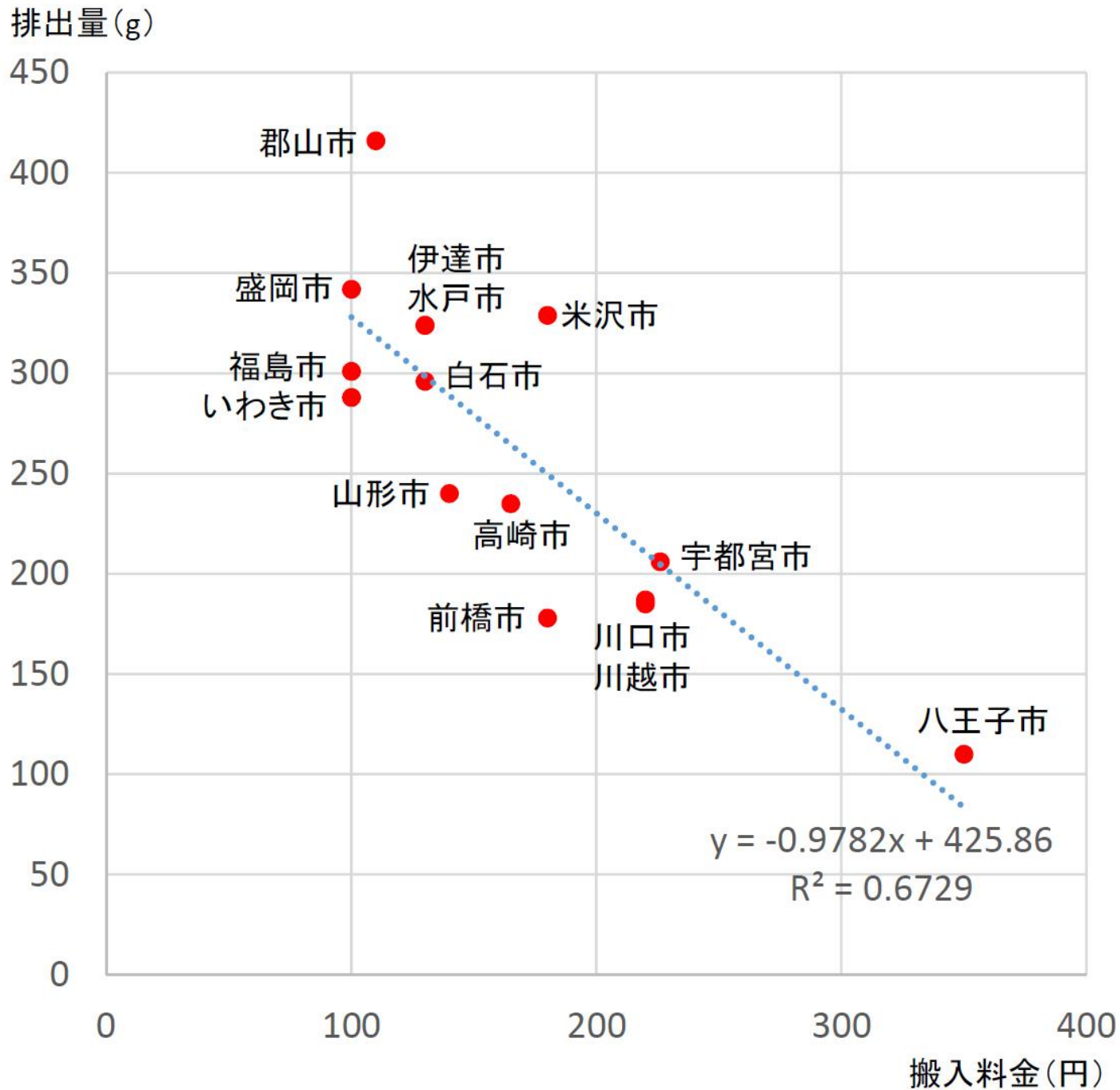
※ ごみ処理有料化とセット
で考えるべき事項

(ごみ処理有料化の効果
と同じ位置付け)

自己搬入料金値上げの位置付け

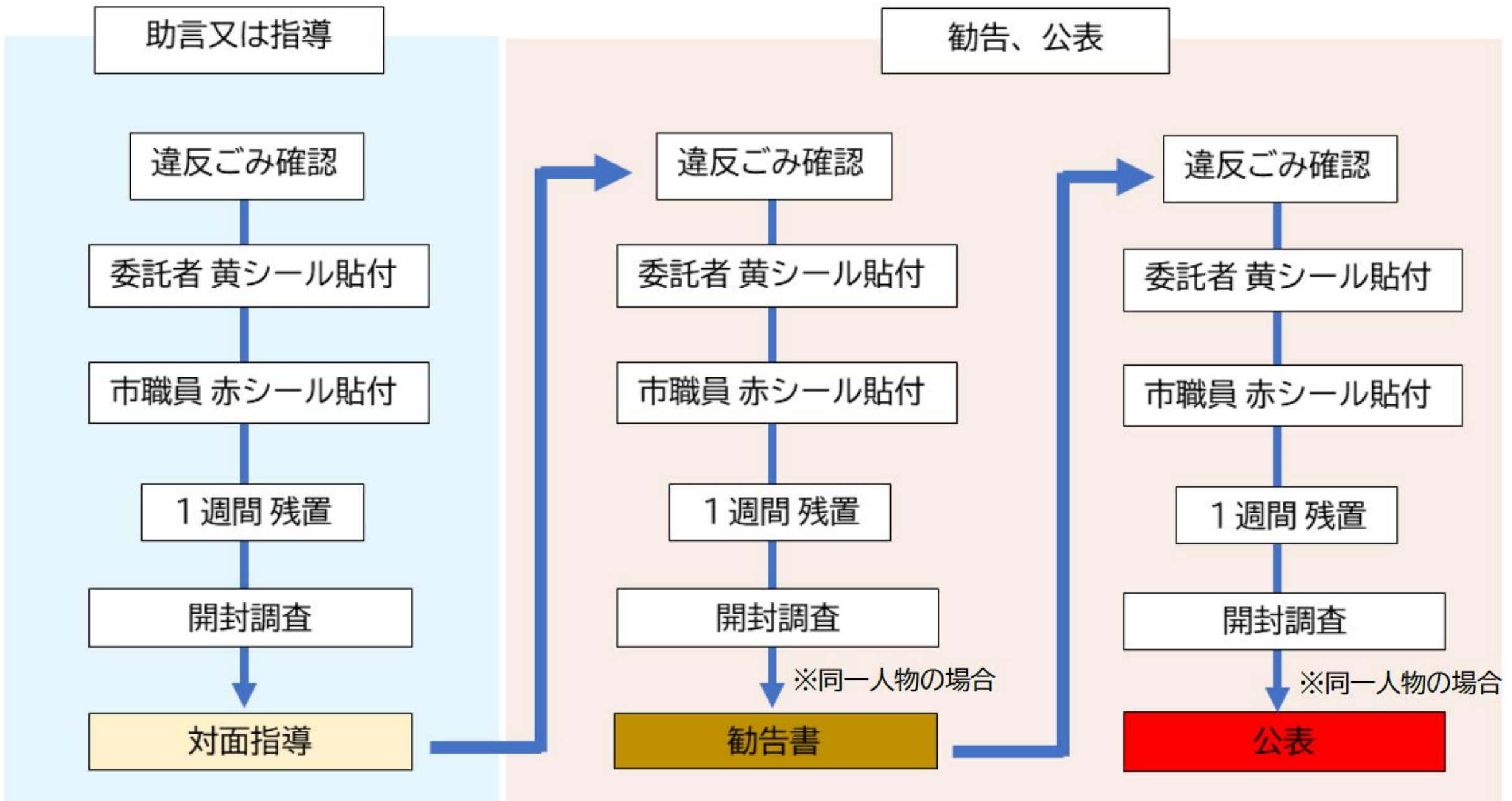


出典：環境省(2012)『平成24年版 環境・循環型社会・
生物多様性白書』図3-2-1 をもとに作成

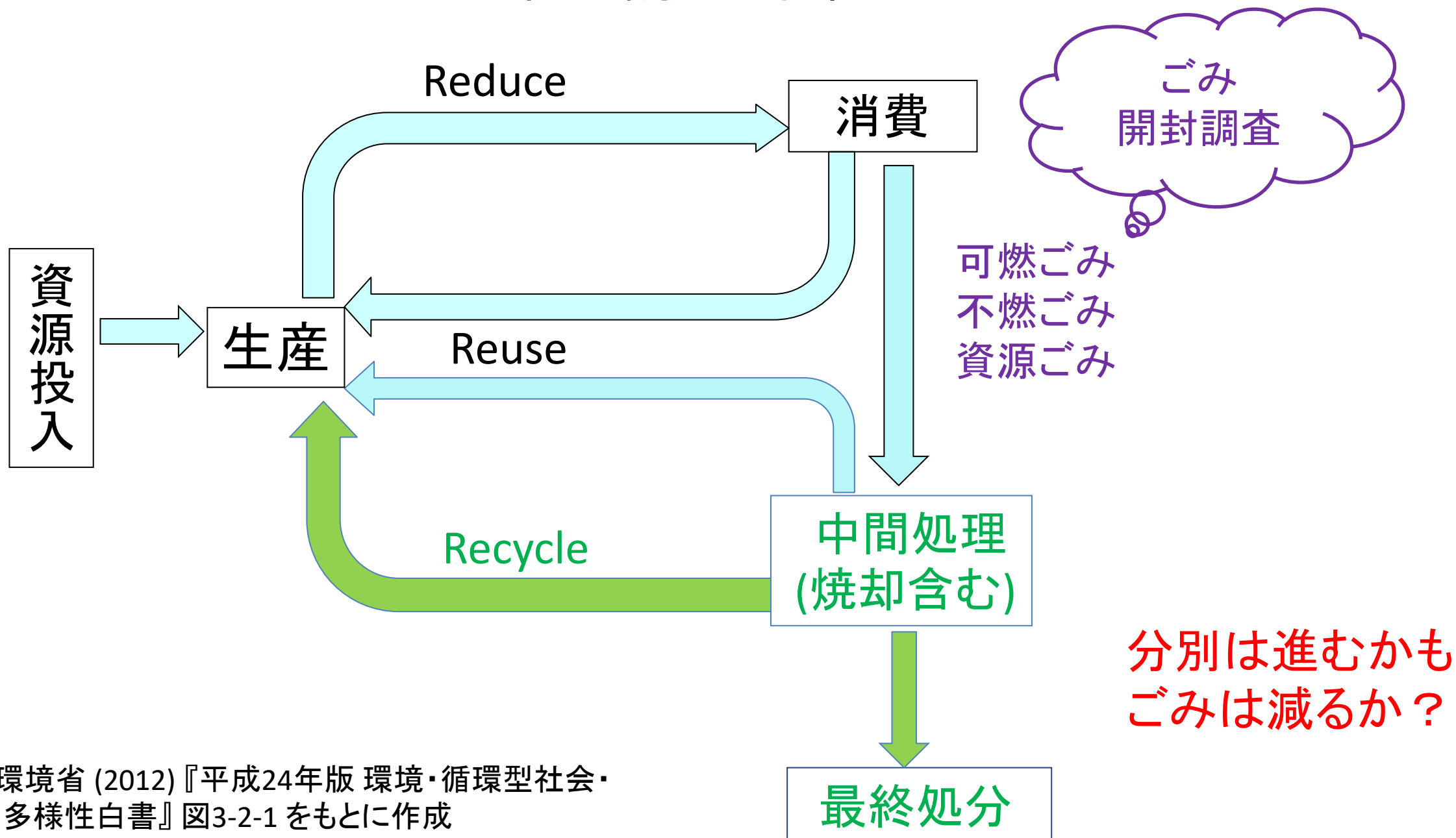


50円の値上げは
 $50 \times 0.9782 = 48.91\text{g}$ の
 削減につながるかも

出典: 郡山市廃棄物減量等推進審議会
 (2023年10月26日) 資料



ごみ開封調査の位置付け



出典: 環境省 (2012) 『平成24年版 環境・循環型社会・生物多様性白書』 図3-2-1 をもとに作成

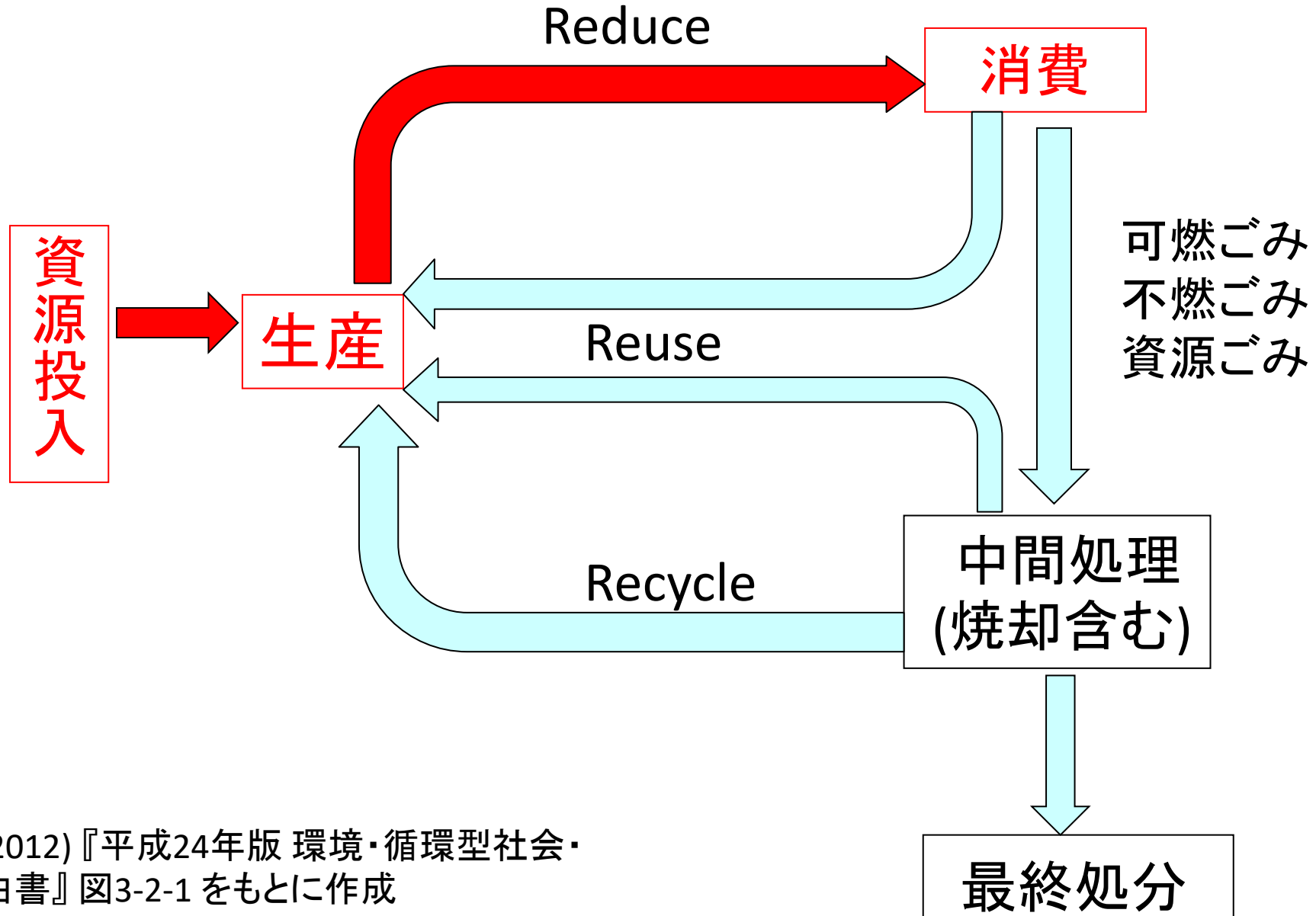
静脈側のまとめ

- 苦しい話が多い(有料化など)
- 受益者(ごみの排出者)負担を求める方向

目次

1. ごみの内訳
2. ものの流れ
3. 主に静脈側
4. 主に動脈側
5. まとめ

ものの流れ(主に動脈側)



出典:環境省(2012)『平成24年版 環境・循環型社会・
生物多様性白書』図3-2-1 をもとに作成

目次

1. ごみの内訳
2. ものの流れ
3. 主に静脈側

4. 主に動脈側

- ・ リユーススポット in 郡山市
- ・ マイボトル・マイ容器 in 福島県
- ・ リユース食器 in 福島市

5. まとめ

令和6年度使用済製品等のリユースに関する自治体モデル実証事業及び使用済衣類回収のシステム構築に関するモデル実証事業の公募採択事業について

■ 採択結果（五十音順）

地方公共団体名	事業名	事業の概要
東京都八王子市	リユース品の訪問回収プロジェクト ～地域のデジタルプラットフォームとの連携～	市施設にて不要となった再利用可能な品物をごみとして出す前に市民から受け取り、オンラインプラットフォームをはじめとした民間企業のノウハウを活用して、引取りを希望する方へ有償または無償で引渡す取組。 本年度はこれまでの取組に加え、様々な事情で品物を持ち込むことが難しい市民の為に個別回収を新たに実施し、利便性の向上、リユース品の増加やごみ減量を図るとともに、営業日数の増加に向けた検討を行う。
福島県郡山市	リユーススポット実証事業	粗大ごみとして出品される家具類、スポーツ用品、子ども用品を対象と想定し、「不要だがまだ使える」ものをリユーススポットで収集し、オンラインプラットフォームを通じて必要とする市民に周知・受け渡す取組。来年度以降の事業内容を検討するための実証実験として、リユース品の目利き方法のマニュアル化や、リユースできないものへの対応の検証、運搬の検証等を行う。

出典：環境省ウェブサイト「令和6年度使用済製品等のリユースに関する自治体モデル実証事業及び使用済衣類回収のシステム構築に関するモデル実証事業の公募採択事業について」

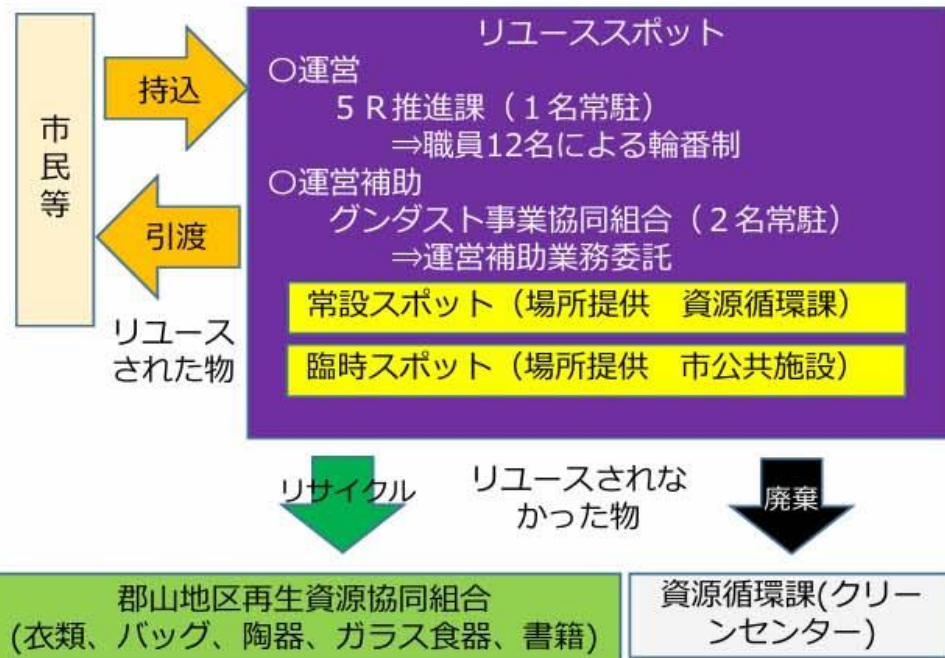
リユーススポット実証事業（郡山市）

環境省「令和6年度使用済み製品等のリユースに関する自治体モデル実証事業」

- 郡山市が市の直営事業として、市民が自宅にある「不要だけどまだ使える物」を持ち込み、欲しい方に譲り渡す拠点（リユーススポット）を開設・運営。
- 市域が広いという特徴を踏まえ、常設リユーススポット（1か所）と、1日限定開催の臨時リユーススポット（計6か所）を開設。より多くの市民の参加を可能にした。

事業の全体像

市民が持ち込んだリユース品をリユーススポットで展示（大型家具はHPでも紹介）。欲しい人へ引き渡す。持込も引渡も全て無料。3週間程度展示してもリユースされないものは、リサイクル又は処分した。



取組の様子



持ち込まれたリユース品の展示状況



引渡時の計量の状況

取組の成果

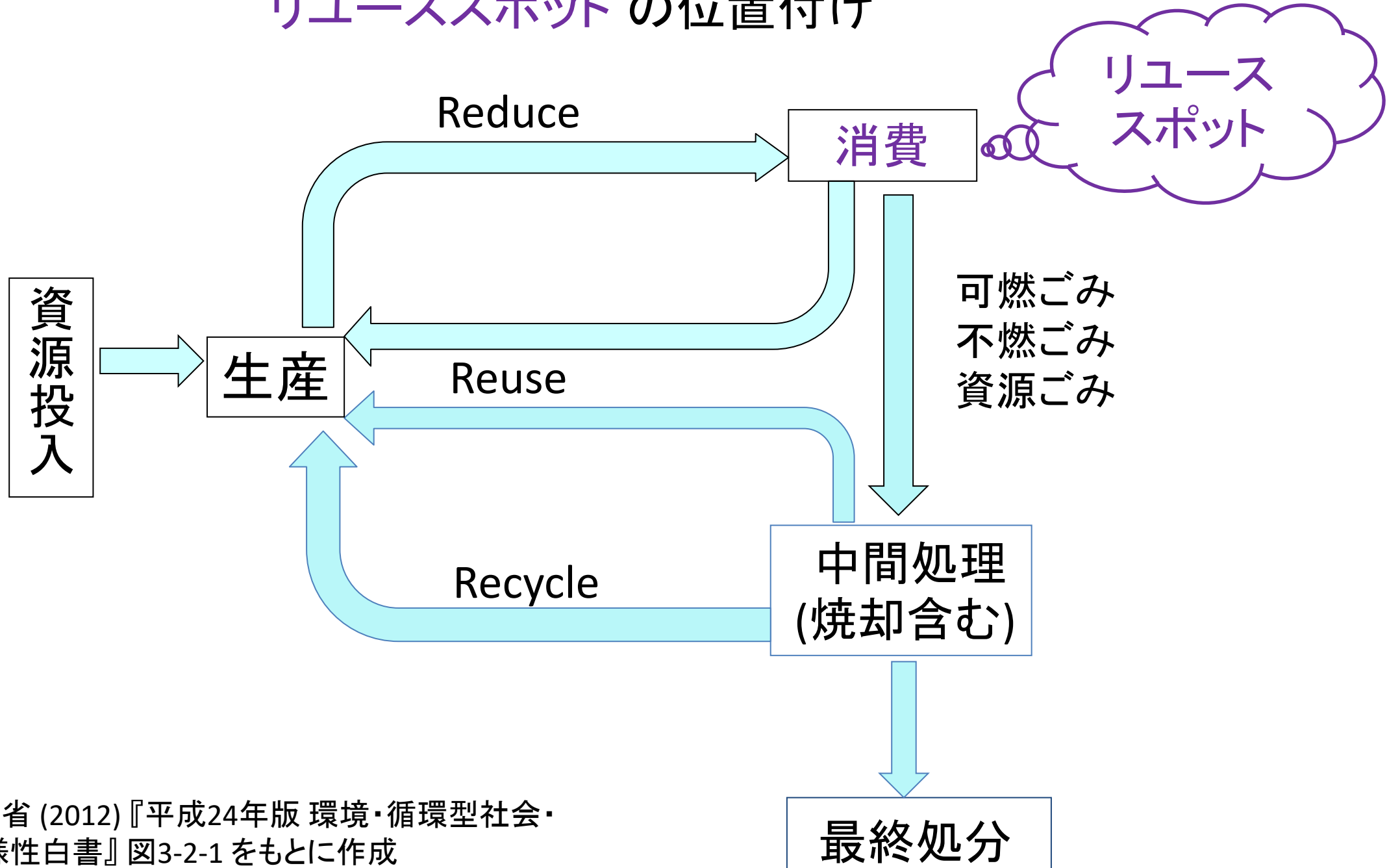
○実証実績（開設期間：令和6年10月3日～12月13日）

持ち込まれた量	20.6トン	49,369点
引渡された量	15.0トン (72.7%)	32,805点 (66.4%)
リサイクルされた量	5.1トン (24.7%)	15,078点 (30.5%)
廃棄された量	0.5トン (2.6%)	1,486点 (3.0%)

○アンケート結果

- 事業継続を望む回答：96.6%

リユーススポット の位置付け



出典: 環境省 (2012) 『平成24年版 環境・循環型社会・
生物多様性白書』 図3-2-1 をもとに作成

リフィル(Refill)とは

「再び詰める」

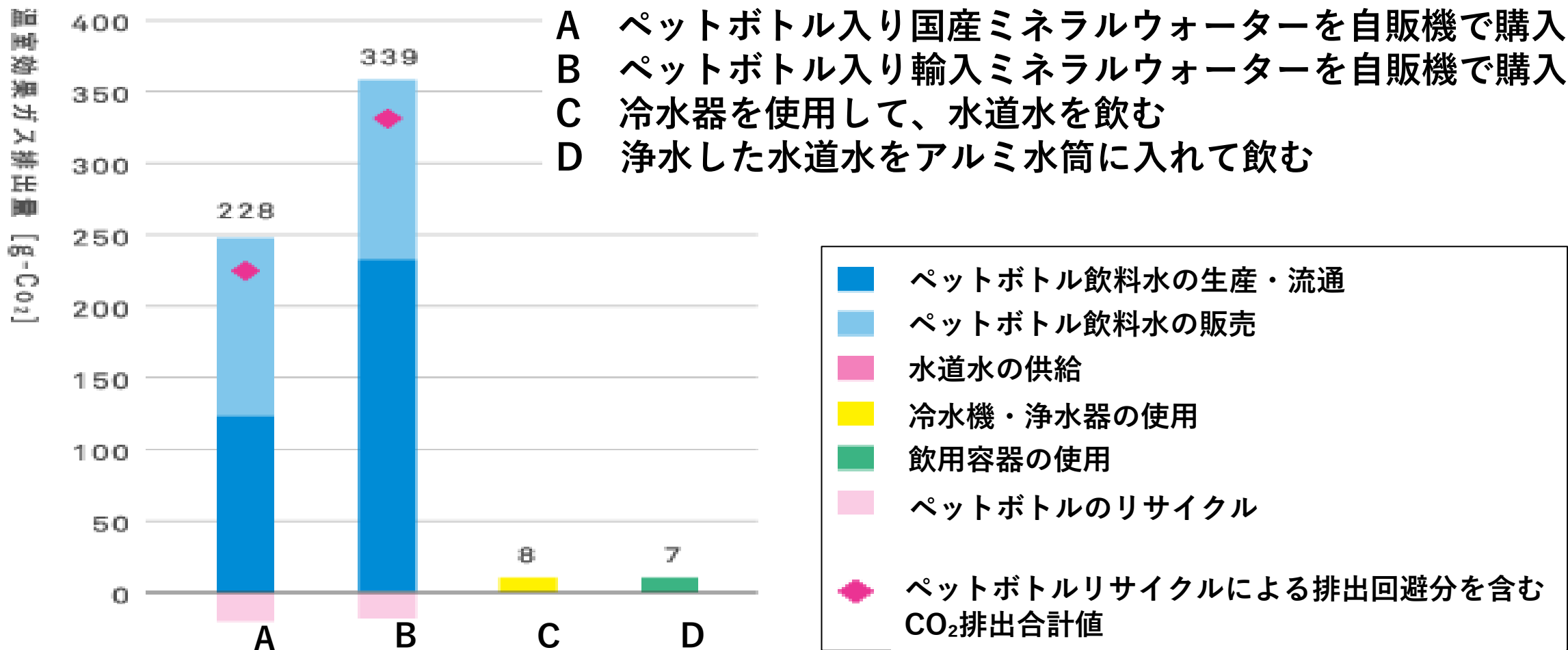
例)

- 外出先でマイボトルに水を補充
- コーヒーをマイタンブラーでテイクアウト
- 持参したタッパーで惣菜を購入



出典: 瀬口 亮子氏(水Do!ネットワーク事務局長) マイクロプラスチックストーリー福島上映会トークイベント 資料 (フォーラム福島、2023/6/4) を改訂

飲料水500ml 利用時のCO₂排出量



出典: Refill Japanウェブサイト

三木暁子・中谷隼・平尾雅彦(2010)「消費者のためのライフサイクル評価による飲料水利用のシナリオ分析」

『環境科学会誌』23(6), pp.447-458

Refill ふくしま 概要

活動エリア: **福島県(主に福島市)** 活動開始: **2022年3月**

事務局団体: **福島大学 経済経営学類 沼田研究室**



福島市の花見山からの写真(2022年4月。沼田ゼミ生撮影)

公共の水飲み場の情報収集・発信



← 福島駅東口ももりんウォーター →

給水スポット名
福島駅東口ももりんウォーター

住所
福島県福島市栄町1

利用可能時間
24時間

タイプ
水飲み場

水の種類



講演者撮影 2024年4月,
花見山公園(福島市)

出典：Refillふくしま ウェブサイト

2024年12月時点リフィルスポット

公共給水：81箇所

店舗給水：18箇所

マイ容器：11箇所

※ 店舗給水とマイ容器の両方：7箇所（うち1箇所は給茶スポット）

計：110箇所

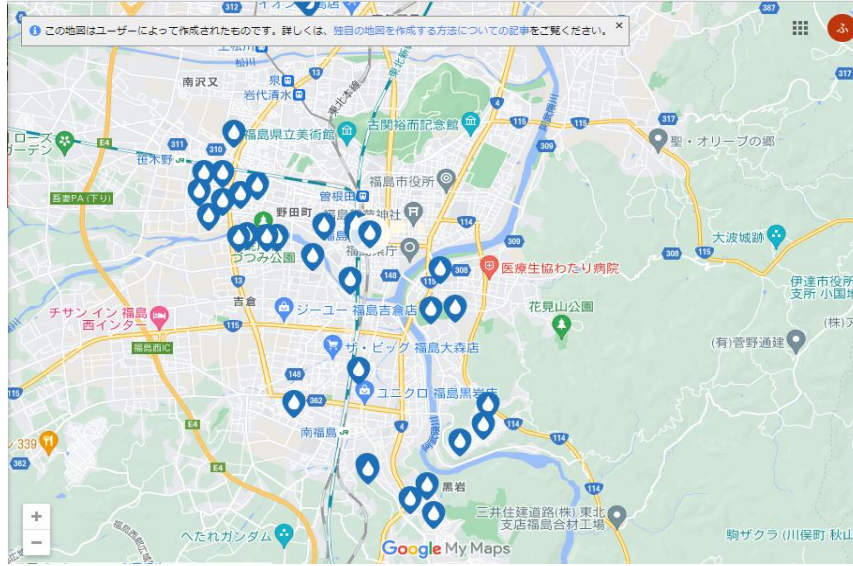


出典：講演者撮影

2024年夏は多くの
小・中・高校生の
マイボトルに給水
お礼に親が来店も

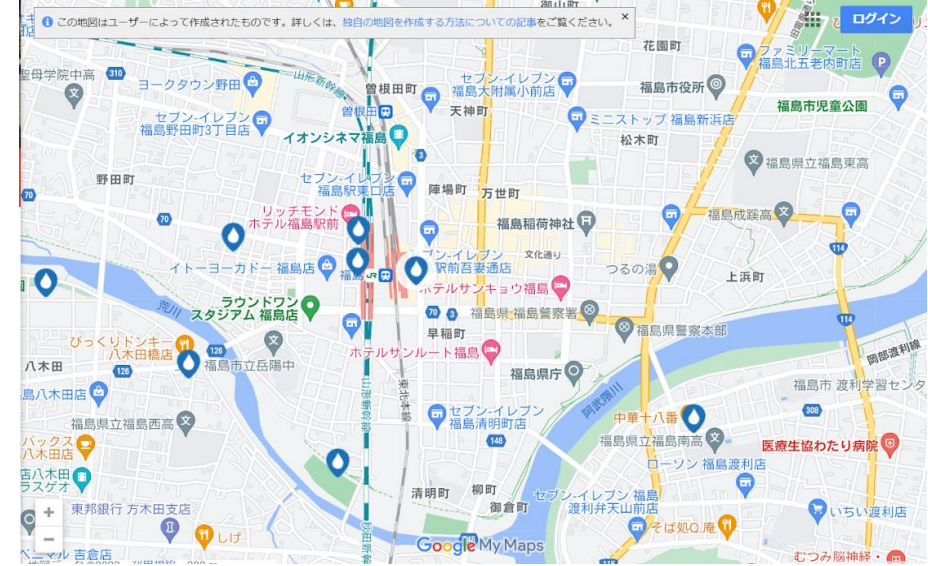


＜学籍番号が奇数の学生＞
範囲の広いマップを提示(サンプル数121)

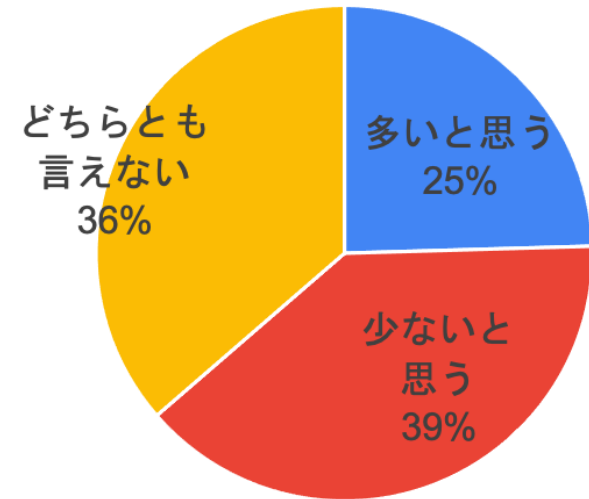
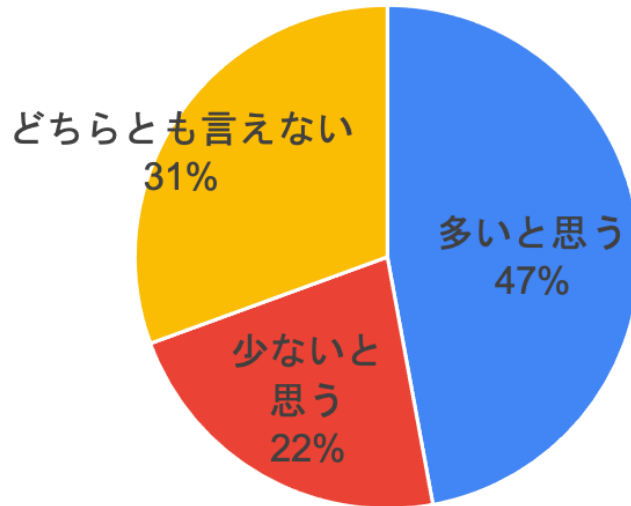


マップを見て
給水スポットが
多いと思うか

＜学籍番号が偶数の学生＞
範囲の狭いマップを提示(サンプル数110)



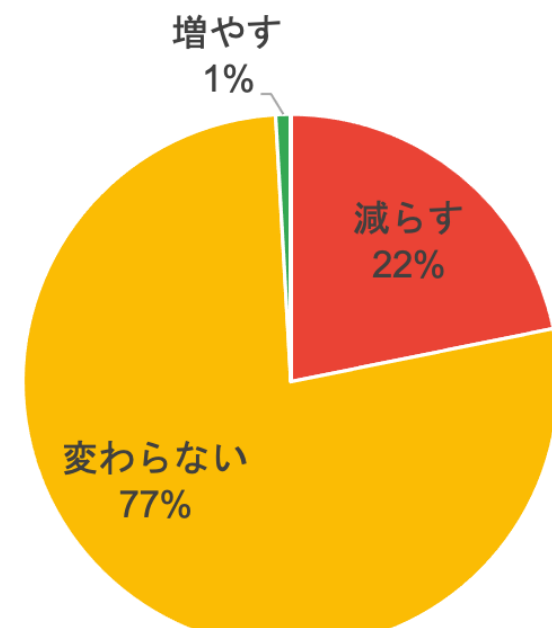
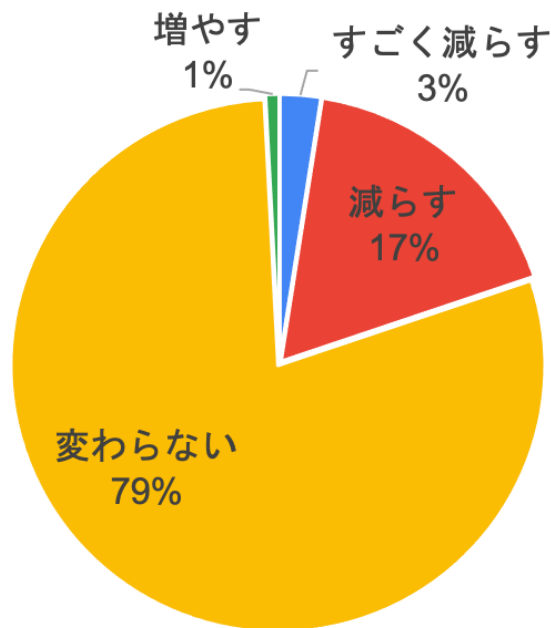
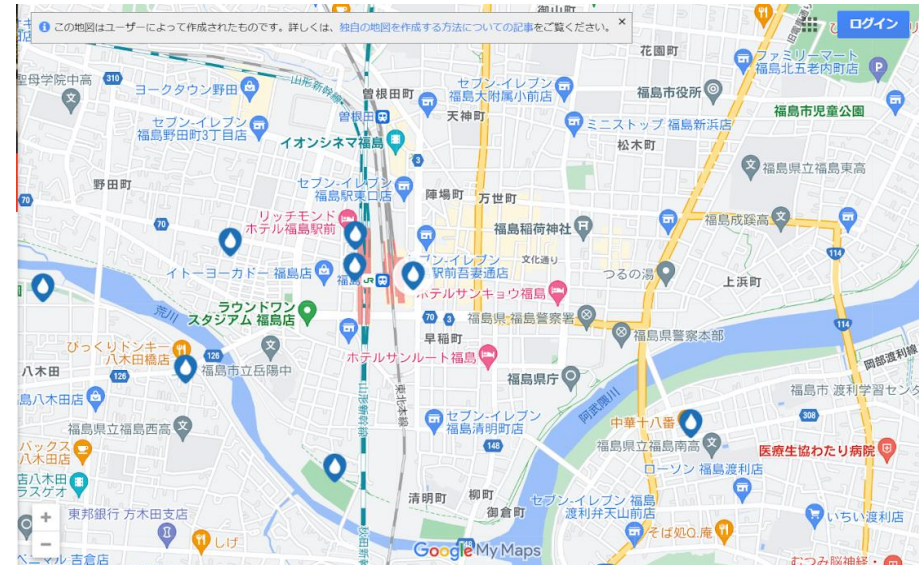
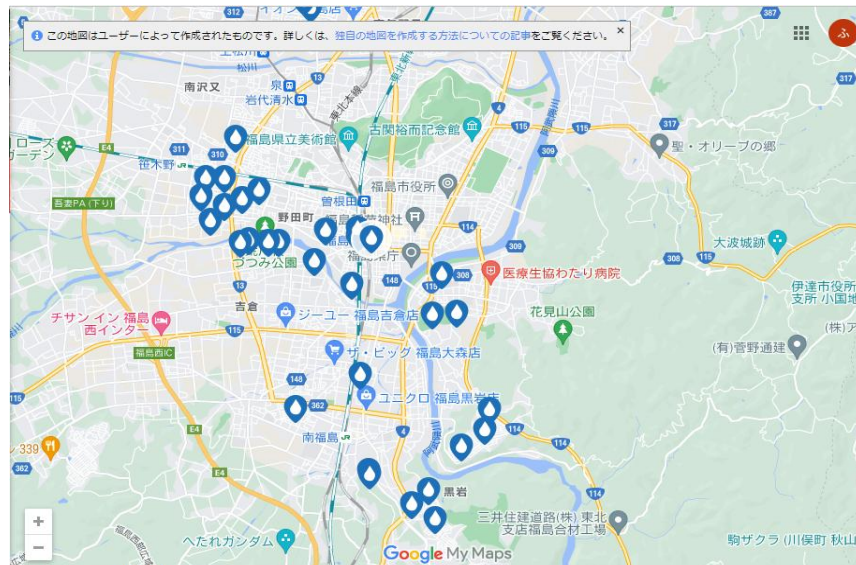
範囲の広いマップは、
範囲の狭いマップより、
給水スポットが多い
と思う人が20%程度多い



学籍番号が奇数の学生
範囲の広いマップを提示(サンプル数121)

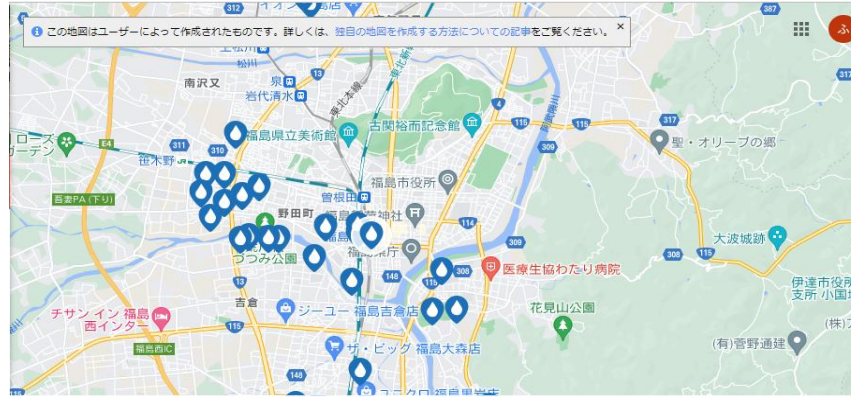
学籍番号が偶数の学生
範囲の狭いマップを提示(サンプル数110)

マップを
知っていたら
ペットボトル
入り飲料の購入
を減らすか



(すごく)減らす
の割合はほぼ同じ

学籍番号が奇数の学生
範囲の広いマップを提示(サンプル数121)

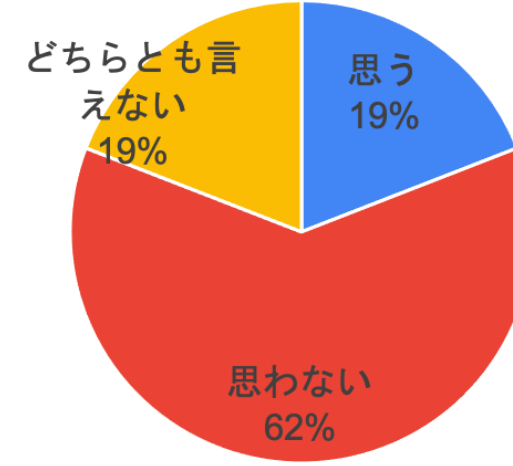
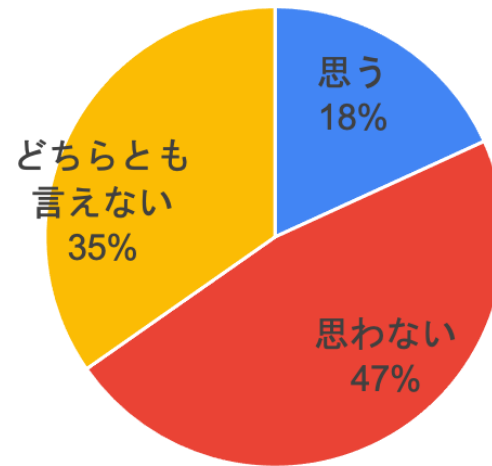


学籍番号が偶数の学生
範囲の狭いマップを提示(サンプル数110)



マップにある
給水スポットに
行こうと思うか

「思う」の割合は
ほぼ同じ



※ 給水スポットの数が多いと思ったとしても
行こうと思うとならない
ペットボトル入り飲料の購入を減らそうと思わない人がいる

使いたい給水スポットのタイプ (複数回答可)

(サンプル数 : 442名)

公園の
水飲み場
15%



冷水機
45%



蛇口
14%



ボトル
給水機
63%



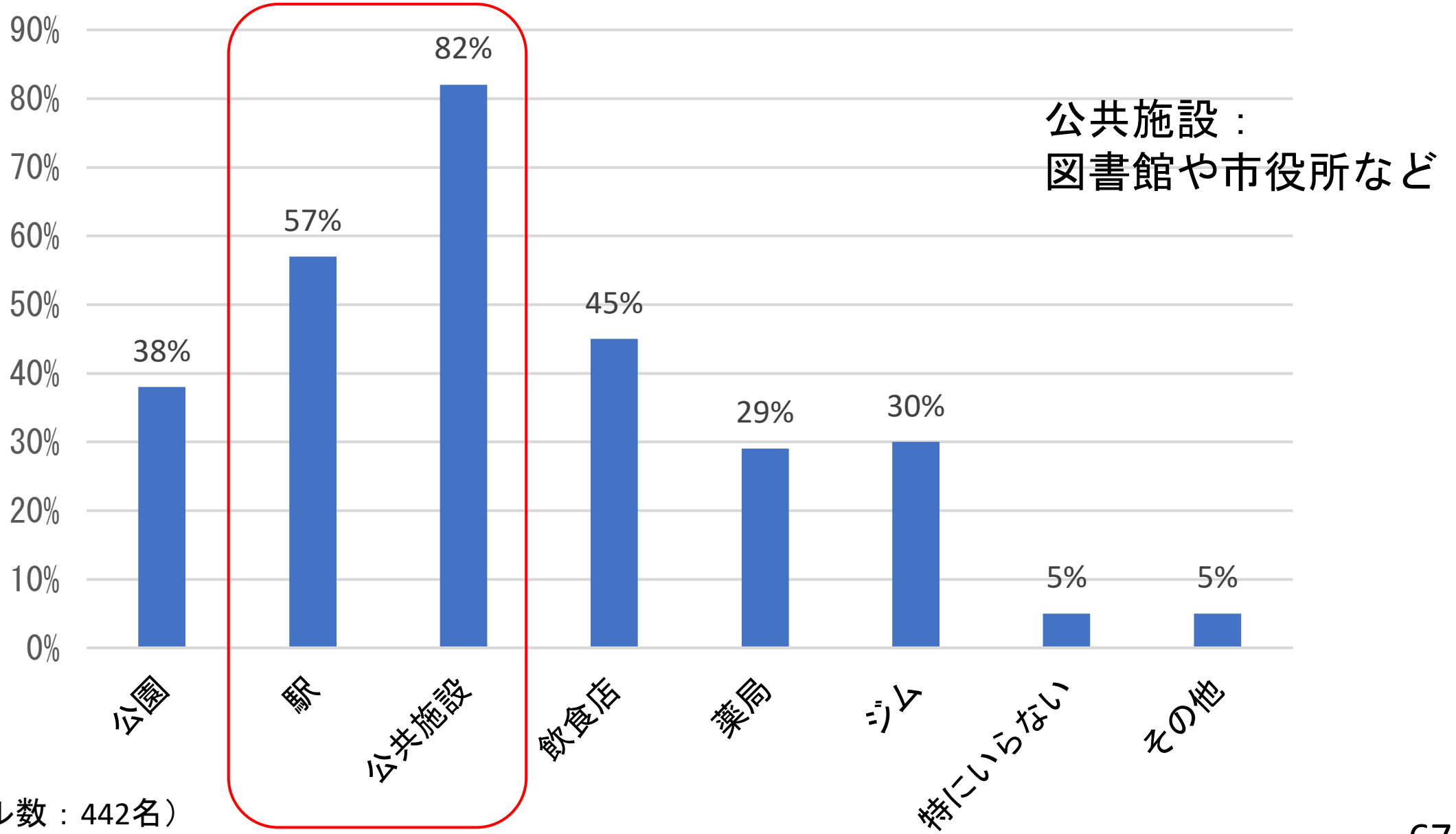
ウォーター
サーバー
86%



協力店舗
56%

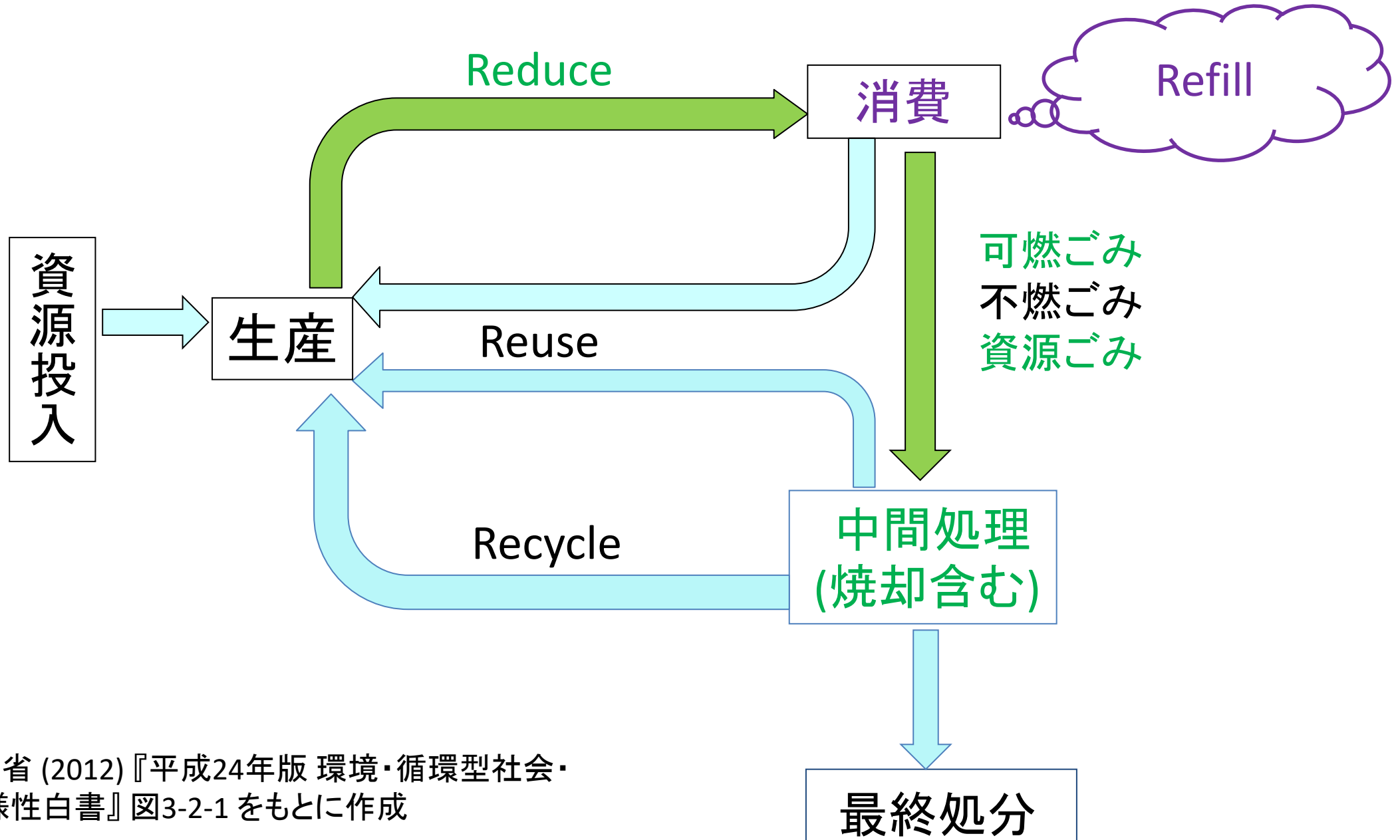


使いたい給水スポットの場所(複数回答可)



(サンプル数：442名)

Refill の位置付け



出典：環境省 (2012) 『平成24年版 環境・循環型社会・
生物多様性白書』 図3-2-1 をもとに作成

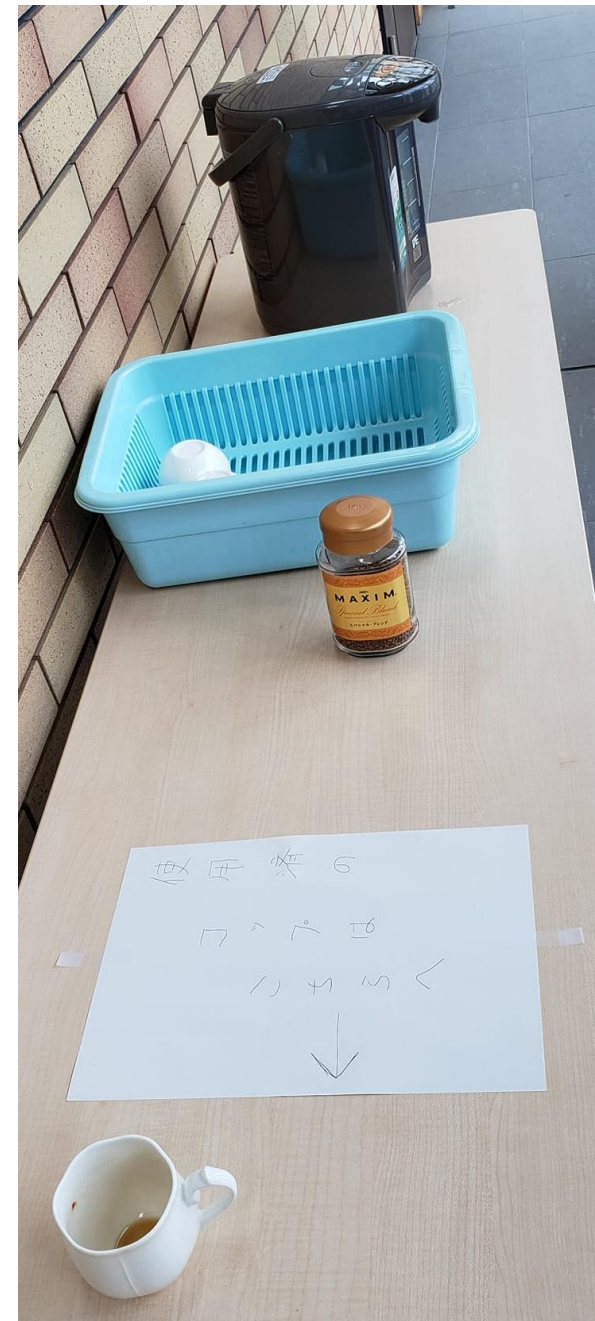
会議でのマイボトル持参

令和5年度第3回廃棄物減量等推進審議会の開催について（通知）

早春の候、委員の皆様には、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。
さて、標記審議会について、下記のとおり開催いたしますので、御多忙の折大変恐縮ではございますが、御出席下さいますようお願い申し上げます。

記

- | | |
|-------|--|
| 1 日 時 | 令和6年3月26日（火）午後2時～ |
| 2 場 所 | ヨーク開成山スタジアム 会議室 |
| 3 内 容 | (1) 組織改編について
(2) 来年度事業について
(3) 廃棄物搬入料金について
(4) 郡山市一般廃棄物処理基本計画の改訂について
(5) その他 |
| 4 その他 | ・出席できない場合は、下記担当まで御連絡願います。
・廃棄物削減推進のため、 <u>マイボトル持参による会議</u> といたします。
ご協力よろしくお願ひしましう。 |



講演者撮影 2024年3月26日

• ガーデン マルシェ Vol.11 (2024年5月26日)

✓ リユース食器、リユースカップを使用



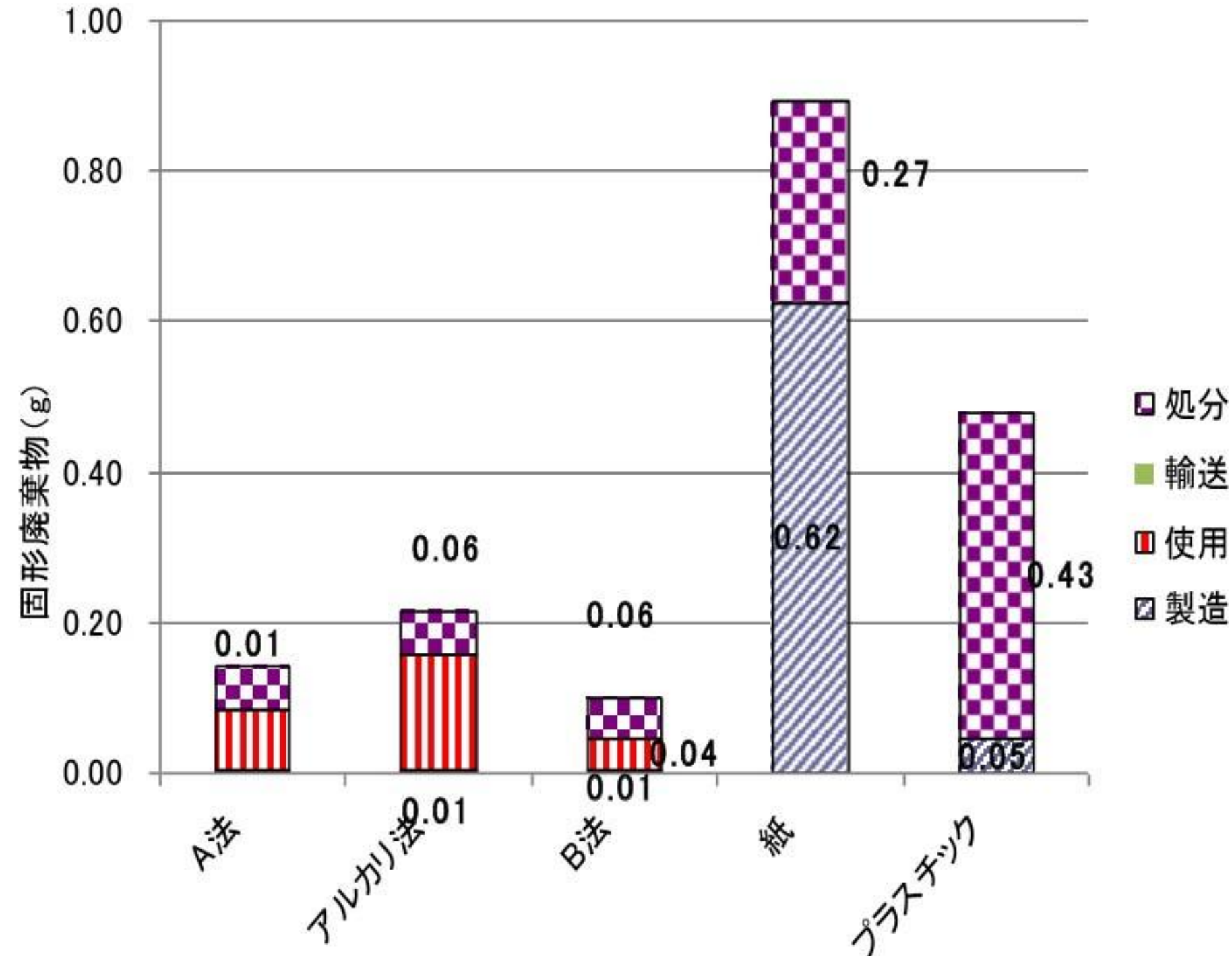
講演者撮影 2024年5月26日



場所: あんざい果樹園
(福島市)

- ※ 1店で
リユース食器・カップ
- ※ デポジットの仕組み
を活用(50円/個)

1個1回あたりの の廃棄物量

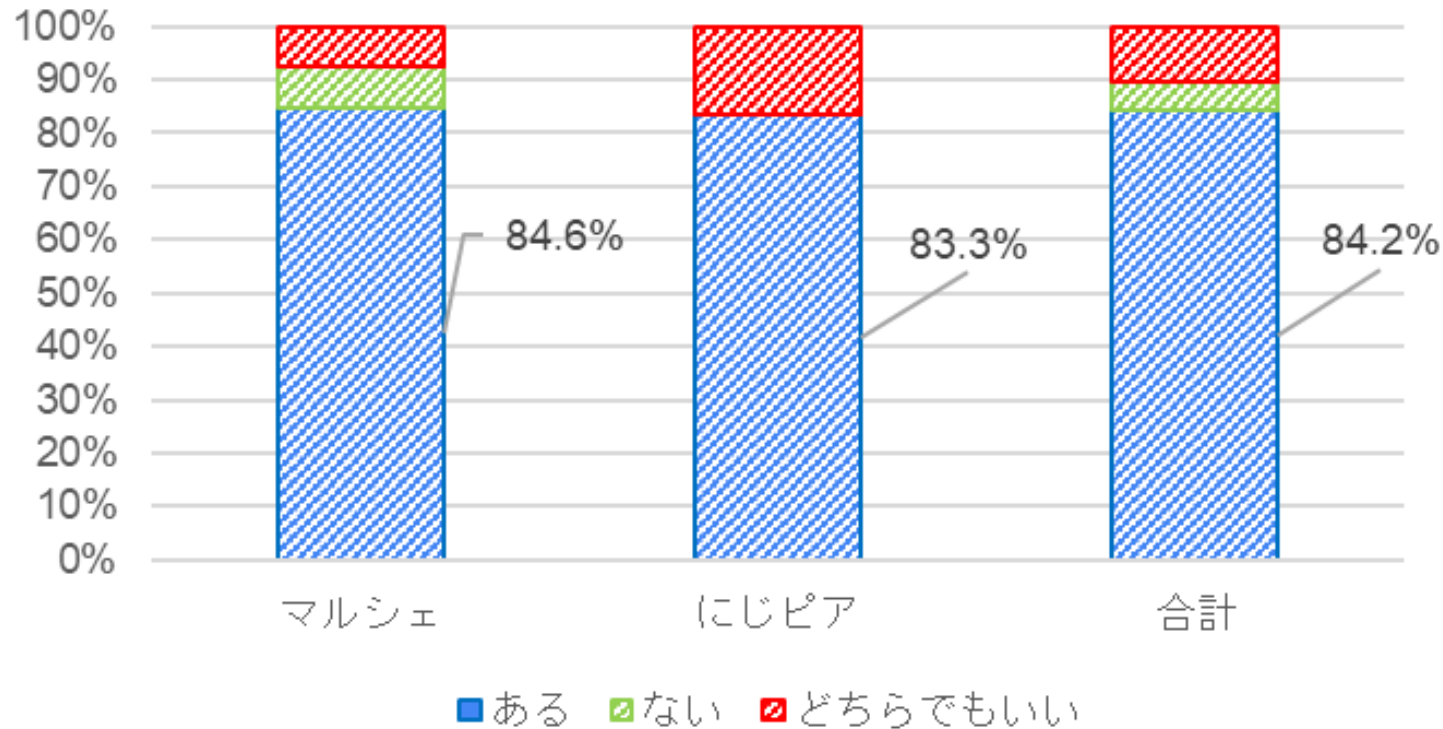


出典：平山ほか (2012)「イベント用リユース食器の環境負荷削減効果の分析」『第7回日本LCA学会研究発表会講演要旨集』 pp.74-75

出店者アンケート(n=19)

出店者のリユース食器への関心

サンプル数 マルシェ13 にじピア6 合計19

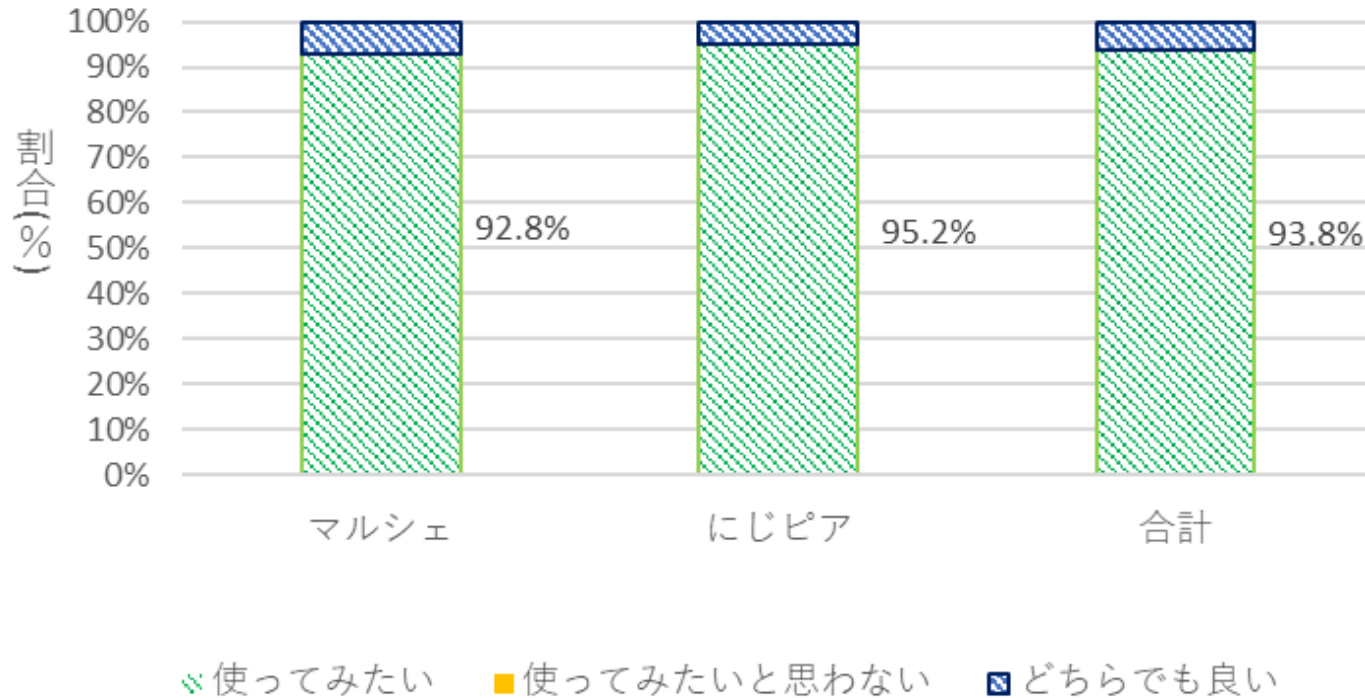


関心があると回答した割合が
8割超
↓
出店者はリユース食器に
高い関心

来場者アンケート(n=49)

来場者のリユース食器使用の可否

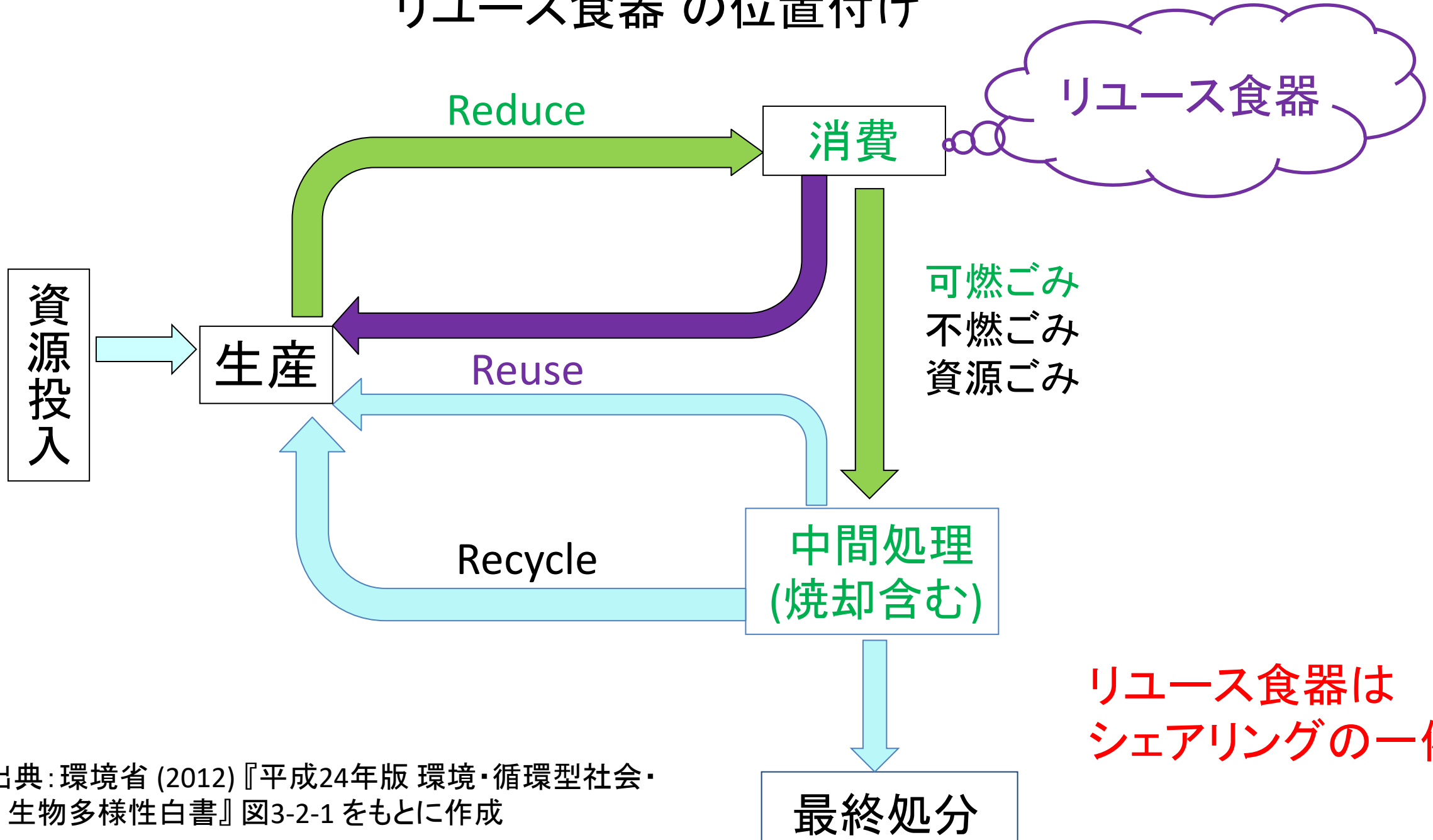
サンプル数 マルシェ28 にじピア21 合計49



使ってみたいと答えた割合が
9割超

リユース食器の利用に**肯定的**

リユース食器 の位置付け



リユース食器は
シェアリングの一例

出典：環境省 (2012) 『平成24年版 環境・循環型社会・
生物多様性白書』 図3-2-1 をもとに作成

地ビールフェスト甲府に学ぶ

～イベントでのリユース食器活用について～

2025年2月18日(火) 14時～16時30分

福島市は、駅周辺のにぎわいを呼び込むイベントが増えて、使い捨て容器のごみも増えています。沢山の人に楽しんでもらいつつ、ごみを減らしたい！そんな思いで「リユース食器を活用」できないか、リユース食器の導入が進んでいる甲府の事例を参考に、福島で出来ることをみんなで考えてみませんか。

会場	アオウゼ (A・O・Z) 視聴覚室 (福島市曾根田町1-18 MAXふくしま4階)
受付開始	13:30より
参加者	福島市内のイベント主催者・関係者の皆さん (定員 40名)
参加費	無料 (事前申込)
ゲスト	*地ビールフェストごみ削減の仕掛け人 村松 暁 氏 (山梨日日新聞社 山梨放送 事業局 部長) *地ビールフェストリユース食器の運営 長池 伸子氏 (認定NPO法人スペースふう 事務局長)
主催	福島大学環境経済学研究室 (TEL 024-548-8423) 福島のごみ減量を考える会 (お問合せ) E-mail: zero.waste.fukushima@gmail.com
後援	福島県・福島市 福島テレビ



地ビールフェスト甲府2024


KRAFT BIER FEST KOFU 2024

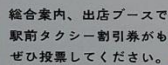
地ビールはオリジナルグラスで楽しむ!


ビール等のお酒を楽しむにはオリジナルマイグラス(中、小)または、ブルワリーのグラス(大)が必要です。
自分のスタイルに合わせて、好きなグラスで楽しみましょう!

ガブガブ 大グラス 約500ml (デボジット製)	ゴクット 中グラス 250ml (マイグラス製)	チョット 小グラス 70ml (マイグラス製)
<ul style="list-style-type: none">ビールブースで直接注文! ビール代+グラスデボジット(1,000円)をお支払い。ブルワリーごとデザインの異なるグラスでたっぷりビールを楽しもう!お代わりの時は、次に飲みたいビールのブースへ空のグラスを渡し、ビール代のみお支払い。  <p>※大グラスの用意がないブルワリーでは注文できません。 ※お帰りの際は、グラスのブルワリーにお返しください。傷なく返却されますとデボジットを減額いたします。</p>	<ul style="list-style-type: none">総合案内で中グラス(1,500円)を購入!各ビールブースでビールを注文! 購入したマイグラスに注いでもらいます。お代わりの時は、ご自身でグラスを洗ってから注文しましょう。  <p>中グラス(250ml) 1,500円</p> <p>※グラスはお持ち帰りください。 ※グラスが不足の場合は総合案内所か食器回収所で引き取りますが、運金はいたしません。</p>	<ul style="list-style-type: none">総合案内で小グラス(700円)と試飲券(5枚1,000円)を購入!各ビールブースでビールを注文! どのビールでも、試飲券1枚で70mlをグラスに注いでくれます!お代わりの時は、ご自身でグラスを洗って試飲券の追加購入も可能!  <p>小グラス(70ml) +試飲券5枚セット 1,700円</p>
お支払いは現金またはPayPay、d払いが可能です。(デボジット料金は現金のみ)		

お客様へお願い

- ①食器・箸・プラカップは食器回収所へセルフサービス


※食器、箸はすべて再利用しますので、食器回収所へ返却してください。お持ち帰りは出来ません。
※箸はお1人様1膳、フード店舗でお返しします。
(既に使用中の箸をお持ちの場合はご遠慮ください。)
- ②地ビール・地フード総選挙に清き一票を!


総合案内、出店ブースで投票券がもらえます。プレゼント抽選や駅南タクシー割引券がもらえますので、お気に入りのメニューにぜひ投票してください。投票箱は総合案内テントにあります。
- ③禁止事項


係員が認めた場合はご退席いただきます。

2024/8/3, 講演者撮影

動脈側のまとめ

- 報酬・便利など前向きな話が多い
- 循環経済とも関係する面もある
- 仕組みをどう整備するか（費用面も含めて）

仕組みづくりの視点

A ナッジを活用したアプローチ

A-1 Easy (簡単)

A-2 Attractive (魅力的)

A-3 Social (社会的)

A-4 Timely (タイムリー)

B 持続可能な事業づくりのためのアプローチ

B-1 体制づくり

B-2 仕組みづくり

B-3 財源づくり

B-4 技術的な基盤づくり

B-5 情報的な基盤づくり

目次

1. ごみの内訳
2. ものの流れ
3. 主に静脈側
4. 主に動脈側
5. まとめ

本日の講演では、

- 福島県の生活系ごみ原単位が相対的に多いことをどう改善するかについて、静脈側・動脈側の両面から、主に福島県の事例で検討

- 受益者負担の方向
 - 静脈側の取組：排出者に負担を強いる面あり
 - 動脈側の取組：循環経済、便利など前向きな面あり

- ☆ 静脈側・動脈側セットで、魅力ある福島県を作っていく時期
(静脈側で大変な時期だからこそ)

メッセージ

- ・ 現状改善に向けて、静脈側・動脈側ともに
 - これまでの取組の位置付け・効果・課題を把握
 - その上で、さらなる取組を、位置付け・効果・課題を把握しつつ、推進
 - 取組・位置付け・効果・課題の情報共有・発信による切磋琢磨

☆ 自治体の皆さんの役割大

☆ 何かしたいけど何をしてよいか分からない人多い
各自が、できることの幅を広げていけるように

ご清聴ありがとうございました